



QuickCrossについて

QuickCrossはマクロミルのネットリサーチシステム専用オリジナル集計ソフトです。 お手元のパソコンにインストールして、 簡単な操作でクロス集計・グラフ出力などを行うことができます。 また、Excelやテキスト形式の外部データの追加もできます。



GT表 (単純集計表)作成



クロス集計表作成

やや満足 33.9%

どちらともいえない 30.1%



4801983.6 0.5

2.04C880

NE509440 8.5

アウトプット例

自由回答(FA)リスト作成

自由回答の内容をリスト化して確認できます

数 1032

佁

回答者ID	勤務中のランチについて、今職場や周り で流行っているランチの取り方やお店を 教えてください。	性別	年齡(才)
10019002172	カフェでランチが流行っている	01.男性	20
10014588727	わからない	01.男性	21
10019257748	基本的には仕出し弁当だが 近所のおいしい蕎麦屋さんには 得意先企業の方と食事する	01.男性	21
10013311143	ない	01.男性	22
10013382440	特記事項なし	01.男性	22
10014103908	特になし	01.男性	22
10019309404	ランチは牛丼で早く済ませる。	01.男性	22

外部データ追加

Excelやテキストデータを追加して集計できます



IPLEID	AC1	AC2
0000014801	1	
0000020524	2	*
0000034044	3	1
0000035597	4	5
0000097172	5	1
0000156719	6	5
0000214144	1	1

SAN

1

1

1

1 1 1

1

INDEX

田田 GT表(単純集計表)を作成するには □	P4
GT表(単純集計表)やグラフを作成するには	P5
GT表のシート構成	P6
GT表のグラフパターン	P7
回答者を一定の条件に絞り込んでGT表を作成するには	P8
絞り込みを行ったGT表を複数ファイル出力するには(分類アイテム)	P9
□□□ クロス集計表(※1)やグラフ付き集計表の作成を行うには	P10
クロス集計表の作成を行うには	P11
クロス集計表の出力形式を変更するには	P12
クロス集計表の絞り込み・分類設定を行うには	P13
グラフ付きクロス集計表の作成を行うには	P14
3重クロス集計を行うには	P15
☆ データ加工(※2)を行うには	P16
データ加工を行うには	P17
選択肢をまとめるには【RECODE】	P19
複数の設問の選択肢を組み合わせるには【INTEGRATE】	P21
数値データをカテゴリ化するには【CLASS】	P23
複数の同一選択肢を組み合わせるには【MCONVERT】	P25
小計を追加するには【小計出力】	P27
複数回答でチェックが入った数の平均を出すには【回答個数】	P29
データ加工FAQ	P31
⋯ 自由回答(FA)リストを作成するには	P32
自由回答(FA)リストを作成するには	P33
自由回答(FA)リストを一定の条件に絞り込んでシートに分けるには(分類アイテム)	P34
☆ 外部データ追加を行うには	P36
外部データ追加とは	P37
外部データ追加のフロー	P38
外部データ追加の操作方法	P39

※1 クロス集計とは単純集計で明らかになった値を、性別や年齢、地域、ほかの質問などと掛け合わせてよりデータを深掘りしていくことです。 (男女では差はないのか、年代や地域差ではどうなのか等)

※2 データ加工とは選択肢をまとめ上げたり、数値データをカテゴリ化して新アイテムを作成したり、指定した条件に合致したサンプルを削除するなど、 集計データに加工処理を行う機能です。

本マニュアル掲載の画像はリリース時と異なる場合がございます



GT表(単純集計表)を作成するには

QuickCrossでは質問形式に合わせて 単純集計表・グラフが作成できます。

GT表(単純集計表)やグラフを作成するには GT表のシート構成 ……………… GT表のグラフパターン ………… 回答者を一定の条件に絞り込んでGT表を作 絞り込みを行ったGT表を複数ファイル出力

データ加工を行う

には

	P5
	P6
	P7
成するには	P8
└るには(分類アイテム)	P9

作成

には

GT表(単純集計表)やグラフを作成するには

GT表は、設問ごとの回答数とその割合を集計し、全体的な傾向の分析ができます。 出力されたGT表には自動でグラフが付きます。



【出力アイテムの指定】

「すべて×」を押します。

【GT表の出力】

ます。

Б КЕҮРОІNT

3

「実行」が〇になっているアイテムが出力されます。

出力をしない場合は、アイテムを選択して

すべて出力をしない設定にする場合は

※「初期化」を押すと、初期設定に戻ります。

「○⇔×」ボタンで出力有無を切り替えます。

「実行」を押すと、GT表とグラフが出力されます。

出力順序を変えたい場合は、「出力順設

定」で行えます。右側にアイテムを移す

ことで、並べ替えたい順序の指定ができ



⑤ GT_集計 集計設定 絞込み設定 差の検定 出力オプション GT集計設定リスト 集計設定追加 編集 円グラフ 円グラフ 円グラフ 円グラフ 円グラフ 円グラフ 横棒グラフ 円RATグラフ 円グラフ 円グラフ 円グラフ 円グラフ 円グラフ 円グラフ 円グラフ JK-削除 0⇔X H9777 横帯グラフ 円グラフ QS51(会社で(井当待参))... QG(現在の勤務中のウンデに対ち環足度を若二... QS51(N40851 --【)円)... Q351(会社で(弁当持参))... Q1051(11公費目)... Q13(あなは勤務中のウンチとして改全店のグ)... Q14(あなは勤新中のウンチとしてフレビニンスス... Q14(あなは勤新中のウンチとしてフードワゴン(ト... すべて× M横棒グラフ 積上横棒グラフ 出力順設定 円グラフ 円グラフ 円グラフ 横棒グラフ Q15(あなたは勤務中のランチでお店選びをするた 初期化 爆帯ガラフ 016S1(食事の際はカロリーを気にする)。 実行開じる



GT表のシート構成

GT表は設問ごとの回答数を表した「N表」、割合で示した「%表」、 N表と%表の両方を併記した「N%表」の3タイプがあります。 あわせてグラフも出力されます。

新聞日本 新聞大 新聞日本 新聞日本 <t< th=""><th>★ 10 000 000 000 000 000 000 000 000 000</th><th>地域 地域 地域 セック 「日間」 「日間」</th></t<> <th></th> <th>ランチに関するアンケー</th> <th>ŀ</th> <th></th> <th></th> <th></th>	★ 10 000 000 000 000 000 000 000 000 000	地域 地域 地域 セック 「日間」		ランチに関するアンケー	ŀ			
単価単単 単価 単価 <th< th=""><th>★ 10 単 10 「本市 10 「本市 10 「本市 10 「本市 10 「日本市 10 「日</th><th>1日日 1000 1000 1日日 「日日 「日 「日 「日 「日<th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></th></th<>	★ 10 単 10 「本市 10 「本市 10 「本市 10 「本市 10 「日本市 10 「日	1日日 1000 1000 1日日 「日日 「日 「日 「日 「日 <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th>						
日本	日本にの21、With L001、Phile (201)、Phile (201),Phile (201),Ph	15% 「はんしいの」」」はないとのの」「はんしいの」」」ないとののの」 15% 「はんしいの」」」はないとのの」」はないとのの」」 15% 「はんしいの」」」はないとのの」」はないとのの」」 15% 「はんしいの」」」はないとのの」」 15% 「はんしいの」」」はないの」」 15% 「はんしいの」」」」はないの」」 15% 「はんしいの」」」」はないの」」」 15% 「はんしいの」」」」」」 15% 「はんしいの」」」」 15% 「はんしいの」」」 15% 「はんしの」」」	質問番号	質問文	NX表	N表	法	グラフ
66 年齢(1) 57 日1000000000000000000000000000000000000	■ 「単に回して、「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	年齢(7) 	EX	性別	Table0001	NTable0001	PTable0001	Graph0001
C20 年齢	10 日本 10 Hababa 10 Habababa 10 Hababab	pe 単規 pe me	GE	年齢(才)	Table0002	NTable0002	PTable0002	
### 「「」」 ### 「」」 ### ### ### ### #### #### #### #### #### #### ##### ######	A 10 144 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	● ●	AGEIU PREEECTURE	年齢 知道内県	Table0003	NTable0003	PTable0003 PTable0004	Graph0002 Graph0003
MARKED #長媛 MILLO #長媛 HILOUSE UTA-10002 Flak-10002 F	RED 本様様 ID 本様の3種 COME 世帯学校 L A 160000 Thate0000 Fielded000 Grade0000 Table0000 Thate0000 Fielded000 Grade0000 Fielde000 Table0000 Fielded000 Grade0000 Fielde000 Table0000 Fielde000 Grade0000 Fielde000 Table0000 Fielde000 Grade0000 Fielde000 Table0000 Fielde000 Grade0000 Fielde000 Table0000 Fielde000 Grade0000 Fielde000 Fielde000 Grade000 Fielde000 Fielde000 Grade000 Fielde00		AREA	地域	Table0005	NTable0005	PTable0005	Graph0004
HUD THO ## HUD THO ## HUD	UDE 1 140011 110012 11001000 11001000 11001000 11001000 1100100	「日の月間」 「山山山山」 山山山山」 山山山山 山山山山」 山山山山 山山山山 山山山山」 山山山」 山山山山」 山山山山」 山山山山」	MARRIED	未既婚	Table0006	NTable0006	PTable0006	Graph0005
300 000 000 000 000 000 000 000 000	The second seco	時間 市場 市場 あびには時に、時時中のランチをどこで発達して、 いますか。 あてにはまらのますべてあ進びください。 かてはまらのますべてあ進びください。 かてはまらのでませくたったばくり、時間をついて、まべて、 すか。 あびには時中のランチになくたらい。 あびには時中のランチになくたらい。 かったはありのフンチになし、なび、 すか。 かないたりたいたい、日本にのからなフンチの進化ついています。 かないたりたいたいたり、日本にないたで、 かないたりたいたいたり、日本にないたで、 かないたりたいたいたす。 かないたりたいたいたす。 かないたりたいたいたす。 かないたりたいたくでもい。 ほどの時時やのランチになったのもち、日日にかり、 なったりたいたくてきい。 このためたりたいたくでも、 のなかり時中のウンチに対する海道をたきたがらい、 たんしの11 だねには012 だねには013 でねかし013 でねかし013 にねたけの12 だねには013 でねかし013 でねかし013 でねかし013 にねたけ013 にねたは013 だねと013 (card0013 はないたりたいたす。 かなんが時時やのクシチード対する海道をたきたき。 のなかり時時やのシンチに対する海道をたたまで、 かなんが時時やのシンチに対するあらなください。 そのたきたちも向きたったのうり、いたす、 のなかり時時やのシンチに対するあらなど、 これたし013 いたねに013 だねと013 (card0013 にねたり013 にねたし013 にねたし013 でねかし015 にねたし013 いたねと013 (card0013 にねたし013 いたねと013 (card0013 にねた013 (card0013 にねた013 (card0013 (card0013 (card0013) EX ************************************	CHILD	子供の有無	Table0007	NTable0007	PTable0007 PTable0008	Graph0006 Graph0007
ELL 割けてル 0 はますか。 0 はますか。 1 はためにすべた。 2 はまかりたいますが。 2 はためにすべきなどででいなし、すべい。 2 はためにないたまたのでいたまた。 3 かんには影性やのランチになくらい。 3 かんには影性やのランチになくらい。 4 すか。 3 かんには影性やのランチになくらい。 5 はたがいたまままでは、そういでいていてす か。 3 かんには影性やのランチになくらい。 5 はたがいたまままでは、そういでいていてす か。 4 すか。 5 はたがにたまますのランチになくらい。 5 はたがいたまますのうからまる。 5 はたがいたまますのでいたまた。 5 はたがいたまますのでいたまた。 5 はたがいたまますのうからまた。 5 はたがいたまますのうからまる。 5 はたがいたまますのうからまる。 5 はたがいたまますのうからまる。 5 はたがいたまますのうからまる。 5 はたがいたまますのうからまる。 5 はたがいたまますのうからまる。 5 はたがいたまますのうからまる。 5 はたがいたまますのうからまる。 5 はたがいたます。 5 はたがいたまますのきからは、 5 はたがいたまますのきからいでいたます。 5 はたがいたまますのきからいでいたます。 5 はたがいたまますのきからいでいたます。 5 はたがいたますののないたます。 5 はたがいたます。 5 はたがいたまますのきからいでいたます。 5 はたがいたます。 5 はたがいたまますのきからいです。 5 はたがいたます。 5 はたがいたまますのからないです。 5 はたがいたます。 5 いたたではないたます。 5 いたたではないたまからないたます。 5 いたたではないたまからないたます。 5 いたたではないたまからないたます。 5 いたたではないたまからないたます。 5 いたたではないたまからないたまからないたます。 5 いたたではないたまからないたまからないたます。 5 いたたではないたまからないたます。 5 いたたではないたまからないたます。 5 いたたではないたまからないたまからないたます。 5 いたたではないたまからないたます。 5 いたたではないたまからないたます。 5 いたたではないたまからないたまからないたます。 5 いたでするからないたまから	L 割けてん あなには目後、前時やのランチをどこで頃違して、まべて しますか。 かたりはままかですが良ください。 かたくは目後にのシンチに対してもい時間をかけていて、お たたい目間を中のランチに対してもい時間をかけていて、お たたい目間を中のランチに対してもい時間をかけていて、 かたいし間を中のランチにはまくもい時間をかけていて、 たたい目間を中のランチにはまくもい時間をかけていて、 かたいし間を中のランチにはまくもい時間をかけていて、 たたい目間を中のランチにはまくもい時間をかけていて、 たたい目間を中のランチにはまくもい時間をかけていて、 たたい目間を中のランチにはまくもい時間をかけていて、 たたい目間を中のランチにはまくもい時間でした。 またかけ間時やのランチにはまくもい時間でしまいで、 たたい目間を中のランチにはまくもい時間でしまいでは、 日本目eの11 「Table0011 「T	●おけてル ●おたは日常、物情やのランチをどこで残るして、食べて ●おたは日常に、物情やのランチをどこで残るして、食べて ●おたは日期やのランチに対する境理でついて、き かたは日期やのランチに対する境理でついて、き かたは日期やのランチに対する境理であるとだが多いで ●おたは日期やのランチに対する境理であるとだが多いで ●おたは日期やのランチに対する境理であるとだが多いで ●おたは日期やのランチに対する境理であるとだが多いで ●おたは日期やのランチに対する境理であるとだが多いで ●おたは日間やのランチに対する境理であるとだが多いで ●おたは日間やのランチに対する境理であるとだが多いで ●おたは日間やのランチに対する境理であるとだが多いで ●おたが時にやのウンチのうち、日日にいな ●おたが時にやのウンチのなりかったに、夏世チること ●おたが時にやのウンチのなりかったに、夏世チること ●おたが時にやのウンチのなりかったに、夏世チること ●おたが時にやのウンチのなりたとに、夏世チること ●おたが時にやのウンチのなりである。 ●おたが時にやのウンチのなりである。 ●おたが時にやのウンチのなりたとに、夏世チること ●おたが時にやのウンチのなりです。こまではまる ●おたが時にやのウンチのなりである。 ●おたが時にやのウンチのなりで、までいる。 ●おたが時にやのウンチになる意味をそれる。 ●おたが時にやのウンチになる意味をそれる。 ●おたが時にやのウンチのなりです。ここではないのチェルビリーサード ●おたが時にやのウンチンドでなるための、 ●なたが時にやのウンチのなり、夏世大ならい、 ●おたの111 「おたはの111 「おたはの111 「おたはの111 「おたはの111 「おたはの111 「おたはの111 」 ●おたの111 「おたはの111 「おたはの111 」 ●おたの111 「おたはの111 「おたはの111 」 ●おたが時にやのウンチのなりの ●なたが時にやのウンチのなりのチェルビー ●なたの111 「おたはの111 「おたはの111 」 ●おたの111 「おたはの111 「おたはの111 」 ●おたの111 「おたいの111 」 ●なたが時にやっついの ●なたが時にやっかいのです。1.1 できまなの5.0 ●なたが時にやっかいのう。1.1 「さまなの5.0 ●なたが時にやっかいのう。1.1 「さまなの5.0 ●なたが時にやっかいののう。1.1 「さまなの5.0 ●なりの1.0 ●ないの1.0 ●ないの1.0 ●ないののう。1.1 「さまなの5.0 ●ないの1.0 ●ないの	JOB	E(*++)(職業	Table0003	NTable0003	PTable0009	Graph0008
a b a c c l B k (k k k k k k k k k k k k k k k k k	b & d & c 1 雪 W 、 min + 0 = 0 > 5 1 Table0011 Vitable0011 Cable0011	B ひとになまし、 B ひとになまし、 B ひとになまし、 B ひとになまし、 B ひとになまし、 B ひとにならし、 B ひとに、 B ひとしてままるのまからいです。 B ひとしてままるのまからいです。 B ひとしてままるのまからいたます. B ひとしてままるのまからいたます. B ひとしてままるのまからいたます. B ひとしてままるのまからいたます. B ひとしてままるのまからいたます. B ひとしてままるのまからいたます. B ひとしてままではためったからか、 B ひとしてままるのまからいたます. B ひとしてままではためったたでたいたま. B ひとしてまではためったたでたたでたたままたたたでたたまた。 B ひとしてまではためったたでたまた。 B ひとしてままではためったたでたまからいたいたます. B ひとしてままではためったたでたたでたたままたたでたたまたでたたたでたたまた。 B ひとしてまではためったたでたまた。 B ひとしてままではためったたでたたでたたままたたでたたでたたたでたたたたでたたたでたたでたたたでたたでた	CELL	創付セル	Table0010	NTable0010	PTable0010	Graph0009
 前したいであるいたいでいた時時やのシンチクラの開催について、お あよさの比単をあゆきせください。 かしたいた時時やのシンチの時間をかけていす。 かしたいた時時やのシンチの時間について、お かしたい時時やのシンチのであるいたいで、 あまさの比単をあゆきせください。 かったいは時時やのシンチのまたいで、 あるたい時時やのシンチのまたいで、 ためのをあませくたさい。 ためののからり、のをませくたちい。 ためののからり、 ためののののからり、 ためののののからり、 ためののののからり、 ためのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	○ 「はまきものきすべてあませください。 「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	まてはまものをすべておぼください。 maximum maxi	11	あなたは音校、勤務中のランチをとこで調達して、食べ いますか	Table0011	NTable0011	PTable0011	Granb0010
22 01でお差えいただいた数時中のランチの増加について、お あまたのはまたおりらせください。 23 かなたいは数時中のランチにされくらい時度だかりています。 24 かたいに数時中のランチにはてきべるとからいで 25 01でお差えいたたた数時中のランチのガントに同じで 26 時からかまからでください。 26 時からかまからでください。 28 時からかねからでメデルになまる時をもやれた たてに思いたのかまからでメデルになるも時をやれた たてに思いたのかまから、どだけにであるも時をやれた たてに思いたのかまから、どだけにであるも時をやれた たてに思いたのかまから、どだけに、ころはなられた。 29 してかたがた数時ののうからでに、「「」」 20 はたかりまかのからまうがではいても、まず、 20 してかたがた数時ののうかがには、であるも時をやれた たてに思いたのかまから、どだけに、ころはなられた。 20 してかたがた数時ののういたが、ころはない。 20 してかたがた数時ののういたが、ころはない。 20 してかたいた数時ののういたが、ころはない。 20 してかたいた数時ののからまかがではかい。 20 してかたいた数時ののういたが、ころものをあったが、ころはののでは、 21 はたいのいまから、 22 してかたいた数時ののういたが、ころはない。 23 したたがまからからまかがでは、ころものをあったが、 24 しいのいたいた数ものではない。 25 してあたいた数ものではない。 26 してかたいた数時ののからまかがではない。 27 してかたいた数時ののかったが、ころはたいた数時のではない。 28 したたがためのではない。 29 してたいた数時ののかったが、ころはないたのかいたます。 20 してたたいたがのないたます。 20 してたいた数時ののかったが、 20 してたいた数ものですがたいたす。 20 してかたいた数ものではない。 20 してかたいた数ものではない。 20 してたいた数ものではない。 20 してたいた数ものではない。 20 してかたいた数ものではない。 20 してたいた数ものではない。 20 してたいた数ものではない。 20 してたいた数ものではない。 20 してたいた数ものではない。 20 したたいた数ものではない。 20 してたいた数ものではない。 20 してたいた数ものではない。 20 してたいた数ものではない。 20 してたいた数ものではない。 20 してたいた数ものではない。 20 してたいた数ものではない。 20 してたいためのでいたれ、 20 してたいたないのではない。 20 してたいためのではない。 20 してたいためのではない。 20 してたいためのではない。 20 してたいためのではない。 20 してたいためのではない。 20 してたいためのではない。 20 してたいためのではない。 20 してたいためのではない。 20 してたいためのでないためのではない。 20 してたいためのでないためのでないためのでないためのでないためのでののでないためのでないためのでないためのでないためのでのでないためのでないためのでのでないためのでのでないためのでないためのでのでないためのでないためのでのでないためのでないためのでないためのでのでないためのでのでないためのでないためのでないためのでのでないためのでのでないためのでないためのでないためのでないためのでのでないためのでないためのでないためのでのでないためのでのでないためのでのでないためのでのでないためのでのでないためのでのでないためのでないためのでないためのでのでないためのでのでないためのでのでないためのでないためのでのでないためのでないためのでないためのでのでないためのでないためのでないためのでのでないためのでないためのでないためのでのでないためのでのでないためのでのでないためのでないためののでないためのでないためのでないためののでないためのでないためのでのでないためのでないためのでのでないためののでないためののでないためののでないためのでないためののでないためののでないためのでのでないためのでのでのでないためののでのでないためののでのでないためのでのでないためののでのでないためのでのでのでないためのでのでのでないためののでのでのでないためののでのでのでのでのでのでないためののでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでの	01でお書えいただいた動料中のランチの想象について、さ かれたは動料中のランチにされくらい時間をかけています かたたは動料中のランチにされくらい時間をかけています すか。 したは回21、WTable0012 (Flable0012 (Flable0012 Grash0012 のたけに動料中のランチにされくらい時間であったの多いで すか。 日本目の013 WTable0013 (Flable0013 Grash0013 (Flable0014 WTable0015 Flable0015 Grash0014 (Flable0014 WTable0015 Flable0015 Grash0015 (Flable0015 Flable0015 Flable0015 Flable0015 Grash0015 (Flable0015 Flable0015 Flable0015 Flable0015 Grash0015 (Flable0015 Flable0015 Flable0015 Flable0015 Flable0015 Flable0015 (Flable0015 Flable0015 Flable0015 Flable0015 Flable0015 Flable0015 (Flable0015 Flable0015 Flable0015 Flable0015 Flable0015 Flable0015 Flable0015 (Flable0015 Flable	● 10 であきないたいいたりをつきませんできい。 ************************************	41	あてはまるものをすべてお道びください。	140160011	in apress in	1 apressi 1	014010010
 ■ およその12単を対応させください。 	A まそのは単素 5 時からせ べんさい、 A たくには単素 5 かい 特別 医かけています A たくには 割除中の シノチに む く らい 特別 医かけています A たくば 割除中の シノチ (1 ま と - 地 に 食べることが \$ い で A かんでは 割除中の シノチ (1 ま と - 地 に 食べることが \$ い で A かんでは 割除中の シノチ (1 ま と - 地 に 食べることが \$ い で A かんでは 割除中の シノチ (1 ま と - 地 に 食べることが \$ い で A かんでは 割 中の シノチ (1 ま と - 地 に 食べることが \$ い で A かんでは 割除中の シノチ (1 ま と - 地 に 食べる - と が \$ い で A かんでは 割 中の シノチ (1 ま と - 地 に 食べる - E が い む ボ A かんで 割 中の シノチ (1 ま と - 地 に 幸 ス - 医 報 を ホ で A かんで 割 中の シノチ (1 ま と - 地 に 幸 ス - 医 報 を ホ で A かんで 割 中の シノチ (1 ま と - 地 に 幸 ス - E 報 を ホ で A かんで 割 中の シノチ (1 ま と 報 報 を ホ で A かんで 割 中の シノチ (1 ま と 報 報 る - と) A かんで 割 中の シノチ (1 ま と 報 報 る - と) A かんで 割 中の シノチ (1 ま 秋 南の ジ - ビ (1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1	A よくのは地を約回っせください。 A などのは地を約回っせください。 A などのは地を約回っせください。 A などのは地を約回っせください。 A などのまたまであいったのであります。 A などのまたまであいったのであります。 A などのまたまであいったのであります。 A などのまたまでは、ためでありです。 A などのまたまでは、ためでありです。 A などのきたませんです。 A などのきたかたられいいます。 A などのきたかたられいいます。 A などのきたかたられいいます。 A などのきませんできない。 A などのきませんできない。 A などのきませんできない。 A などのきませきをしたまたであり、 A などのきませんできないます。 A などのきたなどを用います。 A などのきたなどを用います。 A などのきたなどを見ています。 A などのきたなどを見ています。 A などのきなどでなどのます。 A などのきたなどですなどのます。 A などのきませんできないます。 A などのきませきまないませんできないます。 A などのきませんできないます。 A などのきませきまなんできないます。 A などのきませんできないます。 A などのきませきまなんできないます。 A などのきませきまなんできないます。 A などのきませんできないます。 A などのきませんできないます。 A などのきませんできないます。 A などのきませきまなんできないます。 A などのきませきまなんできないます。 A などのきませきまなんできないます。 A などのきませきまなんできないます。 A などのきませきまなんできないます。 A などのきませきなんできないます。 A などのきませきなんできないます。 A などのきませきなんできないます。 A などのきませきなんできないます。 A などのまませきなんできないます。 A などのまませきなんできないます。 A などのまませきなんできないます。 A などのまませまなんできないます。 A などのまませきなんできないます。 A などのまませまなんです。 A などのまませまなんです。 A などのまませまなんです。 A などのまませまなんです。 A などのまませまなんです。 A などのまませまなんです。 A などのまませまなんです。 A などのまませまなんです。 A などのまませまなんです	02	Q1でお答えいただいた勤務中のランチの頻度について、	お Table0012	NTable0012	PTable0012	Graph0011
3	 			あよその比率をお知らせくたさい。 あわたけ勤務中のランチにどわくらい時間をかけていま	*			
4 あなたは野熱中のランチは間と一緒に食べることがらいて ありままいただいたきい。 5 の食素をおいただいたきい。 6 の食素をおいただいたきい。 7 のきたがおいただいたきい。 7 の食素をおいただいたきい。 7 のきたがおいただいたきい。 7 のきたがおいたださい。 7 のきたがおいたさい。 7 のきたがおいたさい。 7 のきたがおいたさい。 7 のきたがおいたさい。 7 のきたがおいたさい。 7 きないたがおいその。 8 きないたがおいその。 7 きないたがおいその。 9 してもたではまたものをすべたがまるとくに、働けすらえい。 10 きたがき着いためのをすべたがまるください。 10 きたがき着いたっかったり、パードなり、 10 きたがき着しののをすべたがまる、 10 たたいにはりンクが貼ってあり、選択すると図表へ それでの 10 かたがおきっいいいー 10 かたいはり、 10 なたがりなり、 11 などがきないのでのものでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでの	あたは1時時中のフンチは酸と一酸に食べることがらいで あもまではあるためのきか選びください。 またもの11 ないためになったのいします。 はたいの11 ないためになったのいします。 たかにはないためにないためにない。 たかしたの11 ないためにないたかいです。 たかしたの11 ないためにないためにないためにないためにないためにないためにないためにないために	あなたは動脈中のシンチはほと一般に食べることが多いで 用きまではのためでありなりませんださい。 Table013 Mitable014 Exable014 Grand014 日本市のシンチに対する海尾をあるください。 Table015 Mitable015 Exable015 Grand013 フンチを考えれるときのたかたる例いします。 Fable015 Fable015 Fable015 Fable015 Fable015 Grand013 フンチを考えれるときのとかたいためいします。 Fable015 Fable015 Fable015 Fable015 Fable015 Grand015 アンチに対します。 Fable015	13	か。	² Table0013	NTable0013	PTable0013	Graph0012
A サル、 5 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	■ 17. (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	● 70- ● 0.5 113 5.0 12 5		あなたは勤務中のランチは誰と一緒に食べることが多い	Č		DT 11 0000	0.10010
35 ()	(1) ですが書気にたいた物語なからいよか。うち、1回にかけ 度な動いさせくたさい。 取るの動料中のランチに対する湯足度をお思くください。 からたか物料中のカタランチに対すて考える機能をれた たたが物料中のカタランチに対すて考える機能をれた たたが物料中のカタランチに対すて考える他をれた たたが物料中のカタランチに対すて考える他をれた たたが物料中のカタランチに対して考える他をれた たたが物料中のカタランチに対して考える他をれた たたが物料中のカッチンは水であき、CT ものを繋がする側に32g ごた知らせください。 NDEX WWAT WAT WAT 10000 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●	U4	9か。 最もあてけまみものをお進びください	lable0014	NIable0014	r1ab1e0014	uraph0013
²² ²³ ²⁴ ²⁵ ²⁶ ²⁵ ²⁶ ²⁶ ²⁵ ²⁶ ²⁷ ²⁷ ²⁷ ²⁷ ²⁷ ²⁷ ²⁷ ²⁷	■ 単数であからせください。		16	Q1でお答えいただいた勤務中のランチのうち、1回にかい	Table0015	MTab La0015	PT-b1-0015	Creek0014
 	Recommend フィキに町 50歳をおきくれたい。 あたまりまたの目したたたし、 たたとれください。 うたが期料やワッチに対して考える機能をれた してきてはまるものをすべたが書えください。 たたり、「おけが期料やワッチに酸」で考える使用をれた してきてはまるものをすべたが書えください。 ためでき類する場にはフェンドにあらまでに、ませずうことと ためではまるものをすべたが書えください。 ためではまでありっチルにする場合でいたし、「まけうこと」 ためではまでありまたのです。 NDEX WW表 WE WE WE Protect 2010 (1000) Indefoults (Indefoult) (Indefoult) (Indefoult) (Indefoult)	Recommendor 2/FL IIF 3 の表展を対応ない。 Includius (Stabellit) (St	~ 10	金額をお知らせください。	T-61-0010	MT-LL-0010	DT-1-1-0010	0
8 あたらが転転中のみまうなどのしてできる価格をたた。 1 たく思入(だい) 9 してとれくだい。 9 してとれくだい。 9 してとれくまたのを少くため、観サランとと、 1 たとのの12 にからに動いのシンチに使いる目的について、あてはま 5 たらのを覚れてきたい。 1 たいの13 にからしい にかい。 1 たいの13 にからしい にかいの13 にからしい。 1 たいの13 にからしい にかいの13 にからしい。 1 たいの13 にからしいの13 にからしい。 1 たいの13 にからしいの13 にからしい。 1 たいの13 にからしいの13		for (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	up.	現任の動務中のフンチに対する満足度をお答えください ランチを外食されると同答した方にお伺いします	. <u>Iabie0016</u>	N1ab1e0016	riable0016	uraph0015
N表 10 たびあるのさかでなまえくにさい。 10 たびかありのシンチの取り方ことに、登場することと してあてんがあからかっていたまえくにさい。 10 たんが見るからさかっていたまえくにさい。 10 たんが見るからさかっていたまえいであり、 10 たんが見るからシンチの取り合いに、まてはま たんだける味らのシンチントンであられてい。 10 たいたまではないのシンチントンであったが、 10 たいたまではないからい、 10 たいたまではないからい。 10 たいたまではないからいたまではないからい。 10 たいたまではないからいたまではないからい。 10 たいたまではないからいたまではないからい。 10 たいたまではないからいたまではないからいたまではないからい。 10 たいたまではないからいたまではないからいたまではないからい。 10 たいたまではないからいたまです。 10 たいたまではないからいたまではないからいたまではないからいたまではないからいたまではないからいたまではないからいたまではないからいたまではないからいたまではないのからいたまではないからいたまではないからいたまではないからいたまではないからいたまではないからいたまではないからいたまではないからいたまではないからいたまではないからいたまではないからいたまではないのからいたまではないからいたまではないのからいたまではないのからいたまではないのではないのからいたまではないのからいたまではないのからいたまではないのからいたまではないのではないのからいたまではないのからいたまではないのではないのからいたまではないのからいたまではないのではないのからいたまではないのではないのではないのではないのではないのではないのではないのではないの		トンビタン(大きい) ●ないが物中のランチの取り方ことに、重視することは、していたいます。 ●ちのクまりの取り方ことに、重視することは、していたいます。 ●ちのクまりの取り方ことに、重視することは、していたいます。 ●ちのクままする通いできたいでいます。 日本14013 ●ちのクままする通いできたいでいます。 日本14013 ●たいたいたいたいたいます。 日本14013 ●たいたいたいたいたいます。 日本14013 ●たいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたい	18	あなたが勤務中の外食ランチに対して考える価格をそれ	₹ <u>Table0017</u>	NTable0017	PTable0017	
10 0 ************************************	P actor BinePoil 2 J ≠ 08 W 75 + C & T = BinePoil 2 C actor 0016 P b + C + C + E + C + C + C + C + C + C + C	● はたいで町かつンナクロダリカとこし、葉は9 5 0-2 に		れご記入ください。				
no <u>まなたが容易中のランティばめ活動について、まてはま</u> ための登場が見てまめについていた。 <u>またたは思想性のウッチとして世界気のテリパリーサー</u> INDEX WW& NE % <i>プラ</i> 。 INDEX にはリンクが貼ってあり、選択すると図表へ飛て	● あるため発表中のランチにまめる目的について、あてにま ちゅうを豊まする時のミッチントレス あるたり活気をのラッチントレス検索原のデリバリーサード INDEX W&& %& %の	B からんが部長ののジンチにおめる (Biplic)して、おいてはまた。 B からんが部長ののジンチントでおきな(Biplic)して、おいてはたいには、 B からんは思想の シンチントでおきなの デリバリー・・・ S からんは思想なの シンチントでおきなの デリバリー・・・ S からんは思想なの シンチントでおきなの デリバリー・・・ S からん NB かる クラフ ④ NDEX にはリンクが貼ってあり、選択すると図表へ飛 S であり S で	19	のなにか町粉中のフンチの取り方ことに、重視すること してあてはまるものをすべてお答えください。	C Table0018	NTable0018	PTable0018	Graph0016
*** <u> </u>	▲ 500を載する場(3)までた知らせください。 INDEX WWW WWW WW	A 50 を 筆取す 多順(3) まで 方向 5 ぐ ださい、 Inducational additional additionaddity additionad additional additional ad	10	あなたが勤務中のランチに求める目的について、あては	Table0019	NTable0019	PTable0019	Graph0017
INDEX WWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWW	<u>INDEX</u> INVERTING 1997 ⊕ INDEX にはリンクが貼ってあり、選択すると図表へ升	NDEX にはリンクが貼ってあり、選択すると図表へ飛 NDEX にはリンクが貼ってあり、選択すると図表へ飛 また。 1000000000000000000000000000000000000		るものを重視する順に3つまでお知らせください。	2			
↓表	1主	BF n 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30 1:1:30					L	
	1 1 Whter	BF n R (1022) Lab-Jata 120	IND	EX にはリンクが貼ってあ	り、選	択する	と図ま	表へ釆
	¥−DX n	10 10022 12 120	IND N表 (ELL 都时在小	EX にはリンクが貼ってあ	り、選	沢する	と図す	表へ开
単一回答 n ○ (1000)	工19 (1032) 1 男性_20-28歳 129	12.3-248 129 12.4-2484 120 12.3-2484 120 12.3-2484 120 12.3-2484 120 12.3-2484 120 12.3-2484 120 12.3-2484 120 12.3-2484 120 12.3-2484 120		EX にはリンクが貼ってあ	リ、選打	沢する	と図す	表へ开
単一回答 n 全体 (1032) 1 月1 - 20-28歳 128	2 男性,30-39歳 129 3 果性 40-48歳 129	12 3-12 12 3-12 12 3-12 12 3-12 12 3-12 12 3-12 12 3-12 12 3-12 13 12 14 3-12 15 3-12 16 3-12		EX にはリンクが貼ってあ	り、選	沢する	↓ と図ま	表へ开
<u>第一日等 8 支体 (1022)</u> 1.月生1ノン13歳 139 月生1月~33歳 139	4.男性_50-59歳 129	12,20-138 123 12,41-148 123 12,41-448 123 12,41-448 123 12,41-448 123		EX にはリンクが貼ってあ	り、選 !	沢する	と図ま	長へ开
■ 回答 の 全体 (1032) 1.男性2月-13歳 133 2.男性2月-13歳 133 3.男性2月-14歳 133 4.男性2月-13歳 133	5 女性_20-29歳 129 8 女性 30-39歳 129	129 12.558 129		EX にはリンクが貼ってあ (1997)	り、選	沢する	↓ と図ま	表へ开
単一形 n 文件 (1632) 1 第15.30歳 2 第15.30歳 3 3 3 第15.40歳 4 第12.353歳 4 第12.353歳 5 5.354.2553歳 5 5.354.2553歳	7 女性_40-49歳 128	17-20-20422 123		EX にはリンクが貼ってあ (1000)	り、選	沢する	▶ と図す	表へ釆
単一部本 n 全体 (1022) 1 月間は、1238 123 2 月間は、1248 123 2 月間は、1248 123 4 月間は、1248 123 5 万円は、1248 123 5 万円は、1248 123 5 万円は、1248 123 5 万円は、1248 123 7 万円は、1248 123 7 万円は、1248 123 7 万円は、1248 123	a N 17"2n. 2a22 152				り、選	沢する	↓ と図す	表へ釆
単一冊単一 n 全体 (1922) 1 月123-538 5 月123-538 5 月123-538 5 月123-538 1 月123-538 <th>QIでお答えいただいた動務中のランチのうち、I回にかける金額をお知らせください。</th> <td></td> <td>IND IND IND</td> <td>EX にはリンクが貼ってあ (1933) また。 また、 (1933) また、 にはまたのであり、 (1933) また、 たまた た 、 た たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまたたまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまたた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまたたまた たまたたまた。 たまたたたまたたたたたまたたたた。 たまたたたたたたたたたまたたたたたたたたたた</td> <td>り、選</td> <td>沢する</td> <td>と図す</td> <td>表へ釆</td>	QIでお答えいただいた動務中のランチのうち、I回にかける金額をお知らせください。		IND IND	EX にはリンクが貼ってあ (1933) また。 また、 (1933) また、 にはまたのであり、 (1933) また、 たまた た 、 た たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまたたまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまたた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまた、 たまたたまた たまたたまた。 たまたたたまたたたたたまたたたた。 たまたたたたたたたたたまたたたたたたたたたた	り、選	沢する	と図す	表へ釆
単一時 n 支作 (1937) 1月(日):5138 139 1月(日):5138 139 5月(日):5138 139 5月(日):5158 139 5月(日):5158 139 5月(日):5158 139	917あ苦えいただいた敏格中のランチのうち、1回にかける金額をお知らせください。 第一回答ったり22 1 2 3 4 5 6 7 8	- 国家マトリクス 1 2 3 4 5 6 7 8	IND IND	EX にはリンクが貼ってあ (1993) (19)3) (19)3	り、選	沢する		表へ开
単一部 n 日本 (1032) 2月12-39-392 (1032) 2月12-392 (1032) <t< td=""><th>01 であ辛入いただい人物就年のランチのうち、1回にかける金額をお知らせください。 単一協定マトリウス 1 2 3 4 5 6 7 8 1000円以 500円以 1,000円以 1,000円以 1,000円 1,000円</th><td>- 歴年マトリクス 1 2 3 4 5 8 3 8 nonmig 200円以 500円以 100円以 1, 100円 1, 100円 1, 100円 1, 100円 1, 100円</td><td></td><td>EX にはリンクが貼ってあ (1987) (1987</td><td>り、選打 3 00ml 2 700ml</td><td></td><td></td><td>表へ开</td></t<>	01 であ辛入いただい人物就年のランチのうち、1回にかける金額をお知らせください。 単一協定マトリウス 1 2 3 4 5 6 7 8 1000円以 500円以 1,000円以 1,000円以 1,000円	- 歴年マトリクス 1 2 3 4 5 8 3 8 nonmig 200円以 500円以 100円以 1, 100円 1, 100円 1, 100円 1, 100円 1, 100円		EX にはリンクが貼ってあ (1987) (1987	り、選打 3 00ml 2 700ml			表へ 开
単一回字 n 支非 (1037) 1月 1139 1月 1139 5日	はであ辛入いただいた動務争のランチのうち、1回にわける金額をお知らせください。 単一部マットリウス 1 2 3 4 5 6 1 8 1 2 3 4 5 6 1 8 1 2 3 4 5 6 1 8 1 2 3 4 5 6 1 8 2007月 2007月 1 2007月 1 10007 1 1 2007月 1 1007 1 1 2007 2007月 2007月 2 1007月 2 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	- 回答マトリクス 1 2 3 4 5 6 7 8 2007月ま 2007月は 5007月は 1,000円 1,200円 1,500円 全体 薄 水素 水素 中本素 甲本素 四本素 Compe August		EX にはリンクが貼ってあ	3 500円以 選手 500円以 200円		と図う	
単一節で の 全体 (1022) 1 男性はついる場合 103 5 日本 1001000000000000000000000000000000000	■一部でマトリウス 目的にかける金額をお知らせください。 ■一部でマトリウス 1 2 3 4 5 6 7 0 全体 2007月未 5007月は 5007月は 7007月は 1,0007月 1,5007月 以上2,7 1,0007 本海 未満 未満 月本満 月本満 5007月本 2017年 以上 第	出版マトリクス 1 2 3 4 5 6 7 8 2010年1月 50月11 50月11 70月11 1 10月11 1 51月11 1 51月11 1 51月11 1 51月11 1 51月11 51月1日 51月11日 51月1111111 51月111111 51月1111111 51月11111111		EX にはリンクが貼ってあ でであ でであ でであ でであ でであ でであ でであ で	3 500日以 200日 500日以 200日 5			表へ开 500円 500円 100円 100円 100円 100円 100円 100円
単一節 n 全日 (162) 1 男性:1-52(現金) 103 3 男性:0-10(現金) 103 5 男性:0-10(現金) 100 4 一脳軍マトリクス 1 2 生 生 1 1 生 生 1 1 生 生 1 1 生 生 1 1 生 生 1 1 生 生 1 1 0	はてあ年末ににただいた観察中のランチのうち、1回にわける金額をあおらせください。 単一部ママトリウス 本体 本体 また 本は 本は 本は 本は 本は 本は 本は 本	- 2015 - 1 2 3 4 5 0 5 7 0 0 2017日ま 2017日は、550円以 2017日は、1.00円以 1.00円以 1.00円以 1.00円 主体 2017日は、550円以 2017日、1.00円以 1.02日、1.00円 本満環 本満用 本満 用本酒 薄 2017日本1.00 2017日を利用した。 121 (月会目巻) 121 (月合目 121 (月)		EX にはリンクが貼ってあ (1997) (1997	3 5000日 200日		6 1, 2007 以上 1, 2017 20	表へ开 500円 550円 2,000円 たた、2,000円
単一部本 (1) 学校 (1) 1 75 1 75 5 75 5 75 5 75 5 75 5 75 5 75 6 75 6 75 75 75 <	■「古参茶ALIAただいた動器等のランチのうち、IIIIにかける金額をお知らせください。 ■「部家マトリウス 1 2 3 4 5 6 1 3000円 金津 満満 清潔 「清潔」 「本語」 1 000円 はしたう、3,000円は 上は、「水源」 オスロー ストロー ストロー ストロー ストロー ストロー ストロー ストロー ス	出版マナリクス 日本 マナリクス 日 2 3 4 5 6 7 8 300円ま 200円に 500円に 700円に 700円に 1,000円 1,500円 4 大部門 上500円 上500円 上1,000 上1,100 上2,12 2,000円 満 未満 未満 円 円未満 200円未満 500円未満 500円未満 はた (2,2,2,5,5,5,5,5,5,5,5,5,5,5,5,5,5,5,5,5	IND IND	EX にはリンクが貼ってあ (1937) またいた動活やのランチのうち、1回にかける金額をあおのせください。 ************************************	3 2007日 本語 11 11 11 11 11			
単一節 n 全性 (102) 1 = 712-102 和 102 3 5月12-102 和 102 3 5月12-102 和 102 3 5月12-102 和 103 3 5月12-102 和 103 5月12-102 和 104 5月12-102 和 104 5月12-102 和 104 5月12-102 和 104 5月12-102 和 104 <t< td=""><th>はてあ辛入いただいた朝鮮年のランチのうち、1回にわける金額をあからせください。 単一部マットリウス ・ (おマットリウス ・ (おマット) ・ (おマットリウス ・ (おマットリウス ・ (おマット) ・ (おマットリウス ・ (おマットリウス ・ (おマット) ・ (おマット) ・</th><td>- 国際マトリクス 1 2 3 4 5 5 6 7 8 7 8 1 2 3 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5</td><td></td><td>EX にはリンクが貼ってあ (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)</td><td>3 500円山 270円 11 11 11 11 11 11 11 11 11</td><td></td><td>6 1、2007 1、2007 1、2007 1、2007 1、2007 1、005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0</td><td></td></t<>	はてあ辛入いただいた朝鮮年のランチのうち、1回にわける金額をあからせください。 単一部マットリウス ・ (おマットリウス ・ (おマット) ・ (おマットリウス ・ (おマットリウス ・ (おマット) ・ (おマットリウス ・ (おマットリウス ・ (おマット) ・	- 国際マトリクス 1 2 3 4 5 5 6 7 8 7 8 1 2 3 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5		EX にはリンクが貼ってあ (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	3 500円山 270円 11 11 11 11 11 11 11 11 11		6 1、2007 1、2007 1、2007 1、2007 1、2007 1、005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 005 1、1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
単一部で n 空性 (1632) 1 男は3-358 年 (1632) 5 男は4-4-48 102 (1632) 5 男は5-358 年 (1632) 2 男は1-358 年 (1632) 2 男は1-358 年 (1632) 3 男は1-358 年 (151) 3 男は1-358 年 (1632) 3 男は1-358 年 (1703) 3 男は1-358 年 (1703) 3 男は1-358 年 (1703) 3 男は1-358 年	はてあるそんにただいた数は数年のランチのうち、1回にわける全額をお知らせください。 単一部マットジウス 1 2 3 3 5 007月 2 007月 3 5 007月 3 5 007月 3 5 007月 3 5 007月 4 5 007月 5 1 007 1 1 007 1 1 007 1 1 007 1 1 007 1 1 007 1 1 007 1 1 007 1 1 007 1 1 007 1 1 007 1 1 007 1 1 007 1 1 007 1 1 007 1 1 007 1 1 0 0 1 1 1 1	田草マトリクス 日草マトリクス 日草マトリクス 日 2 3 4 5 6 7 8 300円 よの回見 700円 よの回見 700円 よの回見 700円 またの目 本住 第二次回用 たの回 たいの 200円 またの目 たいの 日本日 700 日 100 日 たいの 2000日 またの目 1000日までの一方しのの 200日までの 300円またの 日本日 700 日 100 日	IND IND	EX にはリンクが貼ってあ (1987) (1987	3 500mi *注 100m *注 11 17 6 6 4 2			

表

时	t	ж	

₩一回答	n	36
全体	(1032)	
男性_20-29歳	129	12.5
男性_30-39歳	129	12.5
男性_40-49歳	129	12.5
男性_50-59歳	129	12.5
女性 20-29歳	129	12.5
女性 30-39歳	129	12.5
女性_40-49歳	129	12.5
女性_50-59歳	129	12.5

§えいただいた勤務中のランチのうち、1回にかける金額をお知らせください。

単一回をマトリジス			2	3	4	5	6	1	8
	全体	300円未 満	300円以 上500円 未満	500円以 上700円 未満	700円以 上1,000 円未満	1,000円 以上1, 200円未 満	1, 200円 以上1, 500円未満	1,500円 以上2, 000円未 満	2,000円 以上
会社で(弁当時参)	(444)	309 69.6	108 24.3	19 4.3	6	1	1	0.0	0
会社で(コンビニや弁当店などで買って)	(511)	46 9.0	221 43-2	211 41-3	29 5.7	3 0.6	0.0	0.2	0 0.0
会社で(宅配・出前など)	(80)	3 3.8	35 43.8	7	28 35.0	7	0.0	0.0	0.0
外食する	(377)	6 1.6	31 8-2	65 17-2	206 54.6	59 15.6	6 1.6	4	0
社員女堂で	(154)	20 13.0	82 53-2	48 31-2	3	0.6	0.0	0.0	0.0
その他【Q1_6FAの選択内容】	(31)	20	9	2	0	0	0	0	0





単一回家	96
全体	(1032)
男性 20-29歳	12.5
男性_30-39歳	12.5
男性_40-49歳	12.5
男性_50-59歳	12.5
女性_20-28歳	12.5
女性_30-39歳	12.5
女性_40-49歳	12.5
女性_50-59歳	12.5

答えいただいた勤務中のランチのうち、1回にかける金額をお知らせください。

単一回答マトリクス		1	2	3	4	5	6	7	8
	全体	300円未 満	300円以 上500円 未満	500円以 上700円 未満	700円以 上1,000 円未満	1,000円 以上1, 200円未 満	1,200円 以上1, 500円未満	1,500円 以上2, 000円未 満	2, 000円 以上
会社で(弁当特参)	(444)	69.6	24.3	4.3	1.4	0.2	0.2	0.0	0.0
会社で(コンビニや弁当店などで買って)	(511)	9.0	43.2	41.3	5.7	8.6	0.0	8.2	0.0
会社で(宅配・出前など)	(80)	3.8	43.8	8.8	35.0	8.8	0.0	0.0	0.0
外食する	(377)	1.6	8.2	17.2	54.8	15.6	1.6	1.1	0.0
社員食堂で	(154)	13.0	53.2	31.2	1.9	8.6	0.0	0.0	0.0
その他【Q1_6FAの選択内容】	(31)	64.5	29.0	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

マトリクス(SA)

単一回答(SA)

選択肢を1つだけ選択できる形式

不満 4.0%

満足 20.1%

やや満足 33.9%

やや不満

11.9%

どちらともいえない

30.1%

選択された比率が表示される

(選択肢は足すと100%になる)

単一回答で複数項目を聞いている形式 項目ごとに回答された比率が表示される (選択肢は足すと100%になる)

GT表のグラフパターン

GT表のグラフ形式は質問タイプによって異なり、以下のパターンで出力されます。

■そう思う ■ややそう思う ■どちらともいえない ■あまりそう思わない ■そう思わな



ランキング(RNK)

複数回答(MA)

会社で (弁当持参)

会社で(宅配・出前など) 7.8

社員査室で 14.9

その他 3.0

ランチは食べない 5.8

外食する

や弁当店などで言って

選択肢を複数選択できる形式

選択肢ごとに回答された比率が表示される

43.0

順位形式で回答する形式 選択肢ごとに回答された順位の比率が表示される



回答者を一定の条件に絞り込んでGT表を作成するには

回答者を一定の条件に絞り込み、特定の層のみの結果を確認することができます。

メニュー画面から「GT表作成」を選択し、 「絞込み設定」のタブを選択します。



2 【絞込み条件の設定】

「絞込み条件」にチェックを入れ、条件アイテムと 演算子、値を設定します。値の「…」ボタンを押すと 条件アイテムの選択肢が確認できます。

最大5条件まで、指定した条件で絞り込むことがで きます。

3 【GT表の出力】

「実行」を押すと、指定した条件に絞り込まれたGT表 が出力されます。 ※ここでは「SEX=1(男性)」と設定したため、女性の値が「0」 になりました。

演算	拿子	複数の	直の設定方法 (※例)
=	… 等しい	=1-3	… 選択肢 1,2,3 いずれか
<>	… 等しくない	= 1/2	… 選択肢 1,2 いずれか
<	… 左より右が大きい	= 1-3/5	… 選択肢 1,2,3,5 いずれか
>	… 左より右が小さい	<>1-3	… 選択肢 1,2,3全て除く
<=	… 左は右以下	<>1/2	… 選択肢 1,2どちらも除く
>=	… 左は右以上	<>1-3/5	… 選択肢 1,2,3,5を除く

絞込み条件を指定した場合、「実行」ボタンの左側に「絞込み設定 あり」と表示されます。 またGT表のINDEXに絞り込んだ条件が表示されます。

	AND	OR			
		~	~		
				D	_
絞込み割	没定 あり			夫1	1



ANDとORの併用はできないため、2つ以 上の条件を組み合わせる場合はいずれ かを使用してください。

SEX 性別

SEX 性別

全体

1 男性

2 女性

単一回答

<u> 単一回答</u>

全体

1 男性

2 女性

		ランチに関
絞込み条件	[性別]の値が1である	
質問番号	質問文	N%表
SEX	性別	Table00
	絞込み条件 質問番号 SEX	校込み条件 [性別]の値が1である 質問番号 <u>質問文 </u> SEX 性別

						×
み設定差の)検定 出力オ	プション				
4		回答タイプ		選択肢数		
	v	質問文				
tルダ指定						
9条件						
条件アイテム		演算	孑	值		
	~	=	v	1		
	OR					

~	СТ	±	た	佔	ct; -	t	Z 1	-1	+

%

50.0

50.0

%

100.0

0.0

n (1032)

n

(516)

516

0

516

516

絞り込みを行ったGT表を 複数ファイル出力するには(分類アイテム)

絞り込みを行ったGT表を複数パターン出力したい場合、 「分類アイテム」機能で選択肢ごとに絞り込んだ表を一度に出すことができます。



2

メニュー画面から「GT 表作成」を選択し、 「絞込み設定」のタブを選択します。

分類アイテム	回答タイプ	SA	選択肢数	2	
SEX	, 質問文	性別			
	-				

%

50.0

50.0

n

(1032)

516

516

女性のみのデータ

XLSX

SEX 性別

単一回答

男性のみのデータ

XLSX

全体

1 男性 2 女性

【分類アイテムの設定】

「分類アイテム」に絞り込み対象となるアイテムを 設定します。 設定後「出力先フォルダ指定」の「…」ボタンを押し、 ファイルの出力先を指定します。



【GT表の出力】

「実行|を押すと、指定したアイテムで絞り込まれた GT表が複数出力されます。

例:「分類アイテム」をSEXとした場合、 男性のみ・女性のみの2ファイルが出力されます。

分類アイテムを指定した場合、「実行 |ボタンの左側に 「分類アイテム設定 あり」と表示されます。 またGT表のINDEXに分類アイテムと選択肢が表示 されます。

O AND	OR	~				ランチに関
分類アイテム設定 あり				分類アイテム 選択肢	SEX:性別 1:男性	
			実行	質問番号	質問	文 N%表
				SEX	性別	<u>Table00</u>

oOU クロス集計表やグラフ付き集計表の 作成を行うには

単純集計で明らかになった値を、性別や年齢、地域、ほかの質問などと掛け合わせて、 よりデータを深掘りしていくことがクロス集計です。 (男女では差はないのか、年代や地域差ではどうなのか等)

QuickCrossでクロス集計表を出力すると、 特に差の出ているスコアに色が付き、結果を分かりやすく確認できます。 また、グラフ付き集計表の出力もできます。

クロス集計表の作成を行うには …………………………………………… P11 クロス集計表の出力形式を変更するには ……………………… P12 クロス集計表の絞り込み・分類設定を行うには ……………………… P13 グラフ付きクロス集計表の作成を行うには ……………………… P14

クロス集計表の作成を行うには

単純集計で明らかになった値を、性別や年齢、地域、ほかの質問などと 掛け合わせてクロス集計することができます。

メニュー画面から「クロス表・グラフ作成」を 選択します。

【軸2アイテムの設定】

クロス集計したい軸のアイテムを選択し 「軸2」に設定します。



【集計対象アイテムの設定】

クロス集計したい分析対象となるアイテムを 選択し「集計対象」に設定します。

アイテム出力後のイメージは青枠部分で 確認できます。

>> … 全アイテムを出力アイテムに設定する > … 選択したアイテムのみ出力アイテムに設定する < … 選択したアイテムのみ出力アイテムから戻す << … 全アイテムを出力アイテムから戻す





【クロス集計表の出力】

「クロス集計」を押すと、クロス集計表が出力されます。 ※同様に、「グラフ」を押すと、グラフ付き集計表が出力されます。

2重クロス集計表 015 あなたは勤務中のランチでお店澤びをするために 参考にする情報を以下よりすべてお澤びください。 (1032) (516) (516) (129) (129) (129) (129) (129) (129) (129) 23.4 26.0 21.7 24.2 25.2 27.7 28.7 29.5 24.8 27.9 16.3 20.9 17.1 18.6 20.2 26.4 7.3 35.6 7.4 30.2 7.2 40.9 9.3 33.3 6.2 30.2 5.4 28.7 8.5 28.7 3.1 45.7 23.8 21.7 26.0 18.6 24.0 22.5 21.7 25.6 26.4 28.7 全体 性別 男性 女性 男性_20-29歳 男性_30-39歳 男性_40-49歳 男性_50-59歳 女性_20-29歳 女性_20-39歳 12.1 11.2 13.0 7.0 14.0 14.0 10.1 8.5 14.0 割付セル

占 KEYPOINT

クロス集計表やグラフは全体と比較して差が ある部分に色付けがされま _[比率の差] 全体+10% 全体+5% す。初期設定はN=30以上 に色が付くように設定され 全体- 5% 全体-10% ています。 n = 30 以上

クロス集計表の出力形式を変

クロス集計表は出力の形式を選ぶことがで

【集計オプション】 メニュー画面から「クロス表・グラフ作成」を 選択し、「集計オプション」のタブを選択します。

変更するには
きます。
▶ クロス集計
単計設定 収込み設定 単計オノンヨン クラノオノション 出力設定
 ● 1シートに1クロス表 ○ 1シートに複数クロス表 ✓ N%表 ✓ N表 ✓ %表

2 【出力設定】

クロス集計表では出力形式を「1シートに1クロス表」「1シートに複数クロス表」から選択できます。 また、N%表、N表、%表から出力する種類を選べます。

3

【クロス集計表の出力】

「クロス集計」を押すと、出力指示をしたクロス集計表が出力されます。



F KEYPOINT

【クロス集計表の同時集計機能】 複数の集計タブを利用することで、複数の設定を保存でき ます。また実行する集計タブを〇×で選択できます。

1シートに複数クロス表

集計対象の個数分、表が分かれて出力される D3 あなたは勤務中のランチにどれくらい時間をかけていますか。

		全体	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上30 分未満	30分以上 40分未満	40分以上 50分未満	50分以上1 時間未満	1時間以上 1時間30分 未満	1時間30分 以上2時間 未満	28時間以上
体		(974)	8.8	33.5	25.2	14.2	6.6	10.9	0.8	0.1	0.0
51	男性	(500)	12.8	38.2	25.2	12.6	4.2	6.4	0.4	0.2	0.0
	女性	(474)	4.6	28.5	25.1	15.8	9.1	15.6	1.3	0.0	0.0
付セル	男性 20-29歳	(123)	12.2	39.0	24.4	16.3	1.6	5.7	0.0	0.8	0.0
	男性 30-39歳	(127)	15.0	31.5	26.8	11.0	8.7	6.3	0.8	0.0	0.0
	男性 40-49歳	(124)	10.5	41.1	22.6	14.5	4.0	7.3	0.0	0.0	0.0
	男性 50-59歳	(126)	13.5	41.3	27.0	8.7	2.4	6.3	0.8	0.0	0.0
	女性 20-29歳	(125)	5.6	32.8	22.4	12.8	5.6	17.6	3.2	0.0	0.0
	女性 30-39歳	(118)	5.1	26.3	24.6	20.3	9.3	13.6	0.8	0.0	0.0
	女性 40-49歳	(118)	4.2	27.1	26.3	14.4	11.0	16.1	0.8	0.0	0.0
	女性_50-59歳	(113)	3.5	27.4	27.4	15.9	10.6	15.0	0.0	0.0	0.0
5 あなた(は勤務中のランチでお店道	むびをするた 全体	めに、参考 お店の ホーム ページ	(にする情報 飲食店情報サイト (ぐるな)	を以下より SNS(イン スタグラ ム、	すべてお選 本、雑誌	びください 知人・友 人・家族 からの情	店外の看 板、広告	店外の行 列	その他	特になし

				び、良へ ログ等)	racebook, Twitter 等)		#R				
体		(1032)	23.4	26.0	9.8	7.3	35.6	23.8	12.1	1.6	39.6
51	男性	(516)	21.7	24.2	10.1	7.4	30.2	21.7	11.2	0.8	43.6
	女性	(516)	25.2	27.7	9.5	7.2	40.9	26.0	13.0	2.3	35.7
肘セル	男性 20-29歳	(129)	28.7	29.5	17.1	9.3	33.3	18.6	7.0	0.0	39.5
	男性 30-39歳	(129)	24.8	27.9	9.3	6.2	30.2	24.0	14.0	0.8	36.4
	男性 40-49歳	(129)	16.3	20.9	9.3	5.4	28.7	22.5	14.0	0.8	54.3
	男性 50-59歳	(129)	17,1	18.6	4.7	8.5	28.7	21.7	10.1	1.6	44.2
	女性 20-29歳	(129)	20.2	26.4	17.8	3.1	45.7	25.6	8.5	2.3	33.3
	女性 30-39歳	(129)	31.8	30.2	11.6	8.5	41.1	26.4	14.0	2.3	29.5
	女性 40-49歳	(129)	29,5	34.1	5.4	7.8	39.5	28.7	16.3	2.3	37.2
	女性_50-59歳	(129)	19.4	20.2	3.1	9.3	37.2	23.3	13.2	2.3	42.6

力形式 🖲	横%表示 集	計タブ追加	集計タブ編集		1
計9ブ1 [2 集計タブ2 🖌	集計タブ3 🖌	集計タブ4 🖌		
集計タブ編	*			×	# 9+2+4
実行	集計タブ		削除	80	****
0	集計タブ 1			2	
0	集計972 年料973	↑	O ⇔ X		
0	集計273 集計27A				

単純集計表

) を 作 成

クロス集計表の絞り込み・分類設定を行うには

クロス集計表はGT表と同様、 絞り込みや絞り込んだ条件で複数ファイルを出力することができます。

メニュー画面から「クロス表・グラフ作成」を 選択し、「絞込み設定」のタブを選択します。

【絞込み条件の設定】

絞込み条件の設定方法は、P8 「回答者を一定 の条件に絞り込んでGT表を作成するにはと同 様の手順で条件等を入力します。

【クロス集計表の出力】

「クロス集計」を押すと、指定した条件に絞り込ま れた表が出力されます。 絞込み条件を指定した場合、クロス集計表の INDEXに絞り込んだ条件が表示されます。 ※画面左下には「絞込み設定 あり」と表示されます。

【分類アイテムの設定】

分類アイテムの指定方法は、P9 「絞り込みを 行ったGT表を複数ファイル出力するには(分類 アイテム)」と同様です。

【クロス集計表の出力】

「クロス集計」を押すと、指定したアイテムで絞り 込まれた表が複数出力されます。

分類アイテムを指定した場合、クロス集計表の INDEXに分類アイテムと選択肢が表示されます。

※画面左下には「分類アイテム設定 あり」と表示されます。

分類アイテム		回答タイプ	選択肢	数
	~	質問文		
出力先フォルダ指定	2			
✔ 絞込み条件				
✓ 絞込み条件 条件アイテレ	à	演算子		値
✓ 絞込み条件 条件アイテム SEX	4 V	演算子	× 1	値
✓ 絞込み条件 条件アイテム SEX ○ AND	v O OR	演算子 =	× 1	値
	v OR	演算子 =	۲ ۲	值
 	v O OR v O OR v O OR	演算子 =	v 1	值
		演算子 =	v 1	値
 		演算子 =	v 1 V	値
 	v OR	演算子 =	v 1 v	(j

分類アイテム		回答タイプ	SA	選択肢数 2	
SEX	~	質問文	性別		
,					
出力先フォルタ指定					
── 叙込み条件					
条件アイテム		演算子		值	
条件アイテム	~	演算子	~	値	
条件アイテム の AND	✓ ◎ OR	演算子	~	値	
条件アイテム の AND	✓ ● OR ✓	演算子	> >	<u>ن</u>	
条件アイテム () AND () AND		演算子	~	<u>č</u>	
条件アイテム 条件アイテム AND AND 	 OR OR OR V 	演算子	>	<u>ن</u>	
条件アイテム AND AND AND AND AND AND AND	 > OR > OR > OR > OR > OR 	演算子	> >	<u>ن</u>	
条件アイテム AND	OR OR OR OR V OR V OR V OR V	演算子	> > >	<u>ن</u>	
条件アイテム AND AND AND AND AND AND AND	v OR v OR v OR v OR v OR v OR v OR v OR	演算子	> > >	<u>ن</u>	

グラフ付きクロス集計表の作成を行うには

グラフ付き集計表は「クロス集計表の作成を行うには」と同じ手順で作成できます。

【グラフ付きクロス集計表の設定】 グラフ付き集計表は、P11 「クロス集計表の

【グラフ付きクロス集計表の出力】

グラフ付きクロス集計表が出力されます。

グラフの右側に帯グラフが出力されます。

集計対象がSA(単一回答)の場合は、

「グラフ | ボタンを押すと、

作成を行うには」と同じ手順で、「軸2」と 「集計対象」をそれぞれ設定します。

第計方法: 〇 アイテム	単純集計 ⑥	2書クロス信										
アイテム		212/07/04		クロス集計		集計対象						
	回答97 /選択肢	プ 数	質問文		釉 2			价限性编				
051			44-04					RAIT/RET THE		80 1		
AGE	SA/2 N		11日 (才)					^	>			
AGEID	SA/11		年齢						>	軸 2	SEX	
PREFECTUR	E SA/47		都進府県						-		CELL	
AREA	SA/8		地域						~			
MARRIED	SA/2		未既婚	-					22	集計	015	
HINCOME	SA/2 SA/10		ナ供の有無 世帯年の	R.					~	対象	Q15	
JOB	SA/12		日本山						>			
CELL	SA/8		割付セル						<			
Q1	MA/7		あなたは苦	段、動務中のランチをど	こで調達して、1	食べていますか。あて	はまるものをす	べてお選びくださ	~~			
Q2S1N	N		会社で (弁	⊧当持参)【】%								
Q2S2N	N		会社で (コ	レビニや弁当店などで買	【って)【】%							
Q2S3N	N		会社で(宅	5配・出前など) 【 】%								
Q2S4N Q2SEN	N		外食する[] 14日会(117)	1%								(表示
Q255N	N		11日日王(CL 170				~				CBC/IV
折れ	線							757		207	7.集計 芹	判じる
	18.6 19.6 なう思わなない	- う思わ い						グラフ	7付	^{クロブ}	集計表	同じる
55.6 19 55.6 19 55.6 19 55.7 21 55.4 19 55.6 28 55.6 2	1.5 2.5 5.5 2.0 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1	33.0 2 33.0 2 10.5 1 10.5 10.5 1 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5 10.5	<u>全体</u> 性別 割付セル	原佳 女徒 男桂20-03歳 男桂20-03歳 男桂20-03歳 文佳20-03歳 文佳20-03歳 文佳20-03歳		e & 5 3 (* 100) (*	3 9 99 1 2 3 4 9 1 2 3 4 1 1 2 3 4 1 1 2 3 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	777 777 777 777 777 777 777 777 777 77	7 付 21.7 在L 25.7 16 25.6	クロフ き ま 18.1 .5 .5 .5 .5 .5 .5 .5 .5 .5 .5 .5 .5 .5	(編計) 8 使き想取() 8 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16	問じる う思わな 15 12 17 16
55.6 19 55.6 19 55.6 19 55.6 19 55.6 25 55.6 19 55.6 1	Hed P 1 18.6 3 18.6 3 18.6 7 17.1 0.00.9 20.9 5 20.9 5 20.9 5 20.9 5 20.9 5 20.9 5 20.9 5 20.9 5 20.9 5 20.9 5 20.9 5 20.9 6 17.6	3 3 5 5 5 5 1 1 5 5 5 1 1 5 5 5 1 1 1 6 3 1 1 6 3 1 1 6 3 1 1 6 3 1 1 6 3 1 1 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	全体 性別	男性 女性 男性20-39歳 男性20-39歳 男性20-39歳 文性20-39歳 文性20-39歳		rt = 33 (19) (19) (19) (19) (19) (19) (19) (19)	B.3 #PPE	2777 2777 2777 2777 2777 2777 2777 277	7 付 su2 41.0 28.7 14 25.8	507 507 15.1 .5 16.1 .5 16.1 1.5 16.1 17.5 14.1 17.5 14.1 17.5	(編計) 第 使計表 983月24()。ま 16.4 16.4 16.4 16.3 16	司()る う思わな() 15 12 17 16



【折れ線グラフの設定】

集計表の軸の項目ごとに、折れ線グラフの 出力ができます。 「クロス集計・グラフ作成 | ボタンから 「グラフオプション」のタブを選択します。

折れ線グラフにしたい項目を右に設定します。 「グラフ|を押すと、折れ線付きのグラフが 出力されます。

集計設定 絞込み設定 集計オプション グラフオプション 集計タブ1 集計タブ2 集計タブ3 集計タブ4 折れ線の設定 男性_20-29歳 男性_30-39歳 男性_40-49歳 男性_50-59歳 女性_20-29歳 女性_30-39歳 女性_40-49歳 女性_50-59歳



3重クロス集計を行うには

QuickCrossでは、

軸に2つのアイテムを組み合わせた3重クロス集計を行うことができます。

⑤ クロス集計

アイテム

SEX AGE AGEID PREFECT AREA MARRIED CHILD HINCOME JOB CELL Q1 Q2S1N Q2S2N Q2S3N Q2S4N Q2S5N Q2S5N

集計設定 絞込み設定 集計オブション グラフオブション

出力形式 ④ 横%表示 集計タブ追加 集計タブ編集

集計9ブ1 2 集計9ブ2 2 集計9ブ3 2 集計9ブ4 2 集計55法: ○ 単純集計 ○ 2重クロス集計 ③ 3重クロス集計

質問文

回答タイプ /選択肢数

SA/2 N SA/11 SA/47 SA/8 SA/2 SA/2 SA/2 SA/10 SA/12 SA/8 MA/7

【集計方法の選択】

「集計方法」から「3重クロス集計」を 選択します。



アイテムを選択し、軸1に設定します。

くしていたい。 【軸2 アイテムの設定】

クロス集計表の軸の内側に設定したい アイテムを選択し、軸2に設定します。

3 【集計対象アイテムの設定】

クロス集計表の分析対象となるアイテムを 選択し、「集計対象」に設定します。

アイテム出力後のイメージは青枠部分で 確認できます。

4

【クロス集計表の出力】

「クロス集計」または「グラフ」を押すと、 3重クロスの集計表・グラフ付き集計表が 出力されます。

1シートに1クロス表



集計対象

1 SEX

集計 社會 Q15

グラフ クロス集計 閉じる

CEL

※1シートに複数クロス表形式の出力も可能です。 出力設定方法と1シートに複数クロス表のレイアウトは、P12「クロス集計表の出力」 をご覧ください。

<u>~</u> データ加工を行うには

データ加工では、設問内の選択肢をまとめ上げたり、
 別々の設問を1つのアイテムとしてまとめるなどの
 データの加工を行うことができます。
 データ加工(新アイテム作成)を行うことによって、
 データを様々な視点(分析軸)で見ることができます。

	P17
	P19
NTEGRATE】 ······	P21
	P23
ONVERT]	P25
•••••••	P27
には【回答個数】	P29
	P31

(単純集計表)を作成するには

クロス集計表やグラフ付き集計表の

ータ加工を行うには

回答(FA)リストを作成するには

外部データ追加を行うには

本マニュアル掲載の画像はリリース時と異なる場合がございます

データ加工を行うには

例えば5才刻みのデータを10才刻みに変えて集計する、アイテムを複数組み合わせて 新しいアイテムを作るなど、データの形を変えることができます。

メニュー画面から「データ加工」を選択します。



目的に合わせて「加工種別」、「処理方法」を 選択します。 →「加工作成」を押します。



QuickCross				HELP 🔀
□デー9結合 771ル名				同く
設定・編集			集計	
設問設定 の プータ 参照	アータ 加工	GT表 作成	山口 クロス表 グラフ作成	FA リスト作成

N:ビルボ SAAASIGTの選択型を主たわかげます。 環路の間外を目かったしておしいアイラムをやります 電路の間一通行建計するSAAAZイデルをMACL AAASIGTを見たす。 用一切がプリを行うアイル(SA-MAA)を扱み そののプリを行うアイル(SA-MAA)を扱み MAGNSAAXの変換します。 取得アイテムの意大振、最小点、中時温、合社を求 回測調測をします。	*。 ます。 上げ、MAアイアムをつくります。 R的ます。 れます。		RE INT CL MC CO AD JO MT GR CO	CODE TEGRATE ASS CONVERT JUNT ND INT TOS ROUP JUPUTE
作成したデータ加工は」データ加工一覧に表示され	nます。			加工作成
処理方法	繰り返し回数	元アイテム		凝集
作成済みの加工はありません。			个加工项	コピー 創除 一股門設定 削除
				○ ↔ > □ チェックリス
	利用方法 作成満みの加工はありません。	%在方法 ⊯り起し品表 作成済みの加工はありません。	わき方法 無り点し品数 アパイム 作成済みの加工はありません。	10世方法 除9点L品家 元/17ム 作成済みの加工はありません。 回 回

データ加工の種類(加工種別)

新アイテム作成

処理方法「RECODE」「INTEGRATE」「CLASS」等 を使って、新しいアイテムを作成します。

処理方法

RECODE	… SA、MA回答の選択肢をまとめあげる
INTEGRATE	… 複数のアイテムを組み合わせる
CLASS	… 数値データをカテゴリ化する
MCONVERT	… 複数の同一選択肢を組み合わせてMAにする
COUNT	… MAの回答個数を計算する
ADD	… MAかSAのアイテムを合算させる
JOINT	… 複数のアイテムを結合させる
MTOS	… MAからSAへ変換する
GROUP	… 数値の最大値、最小値、平均値、合計を求める
COMPUTE	… 四則演算をする

データ修正

条件を設定して、データを修正します。

非該当処理

アイテムごとに集計のベースを設定します。

サンプル削除 データに含めたくないサンプルを削除します。

リスト出力 条件に当てはまるサンプルをリストアップします。

	🕃 新アイテム作成	
	処理方法	S
【データ加工】		
開いた画面でデータ加工に使用する元ア	元アイテム	A
イテム、新アイテムに使用するアイテム名	回答タイプ	SA
や選択肢、条件などの設定を行います。	質問文	年
ようないでは、そのことでは、このことでは、このことである。 とのことでは、このことでは、このことでは、 とのことでは、、このことでは、、このことでは、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	選択肢 1 12オポ 2 12オー 3 20オー 4 25オー2 5 30オー 6 35オー 7 40オー 8 45オー 9 53オー 10 55オー 11 60オ以	満 19 オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ オ
4 各データ加工のページで新アイテムの 条件を設定し、「登録」を押します。	 データ加工 加工運動 ボタイタムの成 等ならの表 サンプル利用 リスト出力 	
5 データ加工の設定が終わると加工のトップ ページに戻ります。	データ加工一覧 実行 茶アイチム ○ NAGEID	
作成したデータ加工が「データ加工一覧」		
に反映されているかを確認し、「実行」ボタ		
ンを押します。		
GT集計とクロス集計のアイテム欄の一番下に、データた	加工した新	斤
র রে.রান X		
	み設定 集計オプション グ	1977



λ.					×
SAMA回答の選択肢をまとめあげます。 RECODE	元アイテムのコー 例えば、年齢5: に振り直します。	ドを新たに振り直し ド刻み(SA/8カテゴ	、加工アイテムを リ)を10才刻み(!	作成しま SA/4カテニ	す。 ゴリ) HELP
AGEID > SA< 選択放致 11 年齢	新アイテム 回答タイプ 質問文	NAGEID SA v 年齢	選択肢数	오 (自動)	~
		¥840.0+	· 160	スケール	設問まとめ
未満 ~19:7 ~24:7 ~29:7 ~34:7 ~39:7 ~44:7 ~49:7 ~59:7 ~59:7 ~59:7 以上	> 1 20ft > 2 30ft > 3 40ft > 4 50ft > 6 - > 7 - > 8 - > 9 - > 10 -	選択肢	· 演算 - 	F ✓ 3 ✓ 5-1 ✓ 7-1 ✓ 9 ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	条件 4 ^ ^ 5 3 10 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	 一括貼 20代 30代 40代 50代 	リ付けカ = = = =	「できる 3-4 5-6 7-8 9-10	5	81)[M

					×
処理	方法				HELP
53 推 載 描 問 問 題 服 品 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	MAGINGの運営設定をよりありたま。 取り資料を組みらわじて限しパイラムを作ります。 ボックサブブリン(1)、43,47、475人を行うため、 の切一一環境に変けの SAMAが子気を行った。 の切力が見た使うたが、(SA-MA)を扱み上げ のづうがえた使われます。 切うがうたた使うため、 取り手にます。 取り手にます。 のはます。 ののがする。 していため、 ののが、 ののが、 ののが、 ののが、 ののが、 ののが、 ののが、 ののが、 ののが、 ののが、 のの、 のの	、 、MAアイテムをつくります。 ぎ。		REC INTE CLA MCC GOL JOIN MTC GRC COM	ODE GRATE SS NVERT INT IT IS DUP IPUTE
	作成したデータ加工は1データ加工一覧に表示されます	t.			加工作成
實問文 年約	刻程方法 RECODE	操り返し回数	元アイテム AGEID	ANTEC MALEC	編集 <u>コピー</u> 前除 回日 副除 の ⇔ X □ チェックリストあり
			加工的に戻す	実行 ※前回の加工後の	閉じる データは上書きされます。

た新アイテムが追加されます。

					\times
オプション					
ロ 集計タブ編集					
3 7 44474 7					
					- L
長計 ○ 3重クロス集計 係計対象					
11日本 11日本 11日本 11日本 11日本 11日本 11日本 11日本					
10間詳細					
おすすめの美味しいお店をよく人に聞かれる	^ >	, 49.1			
ランチでは質より量を重視して飲食店を選ぶ					
ついつい食べ過ぎてしまっことがよくある	3	, #H Z			
フンテビは大型りに買べることが多い		<			
アイエットのことを考え、フノアは少なのにしている 動怒中のランズは気のやける体験と行きもい。					
刻動モリンノは入りの「「同こ」ことい	>	- 集計			
ゆっくり時間をかけて食べたし、	_				
雰囲気のよい飲食店を行む	-	-			
ランチの際、人が多くガヤガヤしている飲食店は避ける		<			
あなたの家族構成をお知らせください。	<	<			
あなたは、現在ご自身のお子様がいらっしゃいますか。あてはまるものをすべてお選びください。					
世帯年収					
個人年収					
Q20S1 []円					
年齡			■ マトリクス	くをまとめて表示	
1	\sim				
グラフ	7	20	ス集計	閉じる	

選択肢をまとめるには【RECODE】

元アイテム(SA、MA)回答の選択肢をまとめ上げ、新しいアイテムを作成します。

使用例 10才刻みの年齢別データを作りたい。 5才刻みになっている元アイテム(AGEID)をまとめて10才刻みの新アイテムを作成します。

モアイテム AGEID 年齢			新アイテム → NAGEID 年齢		
単一回答	n	%	単一回答	n	%
全体	(1032)		全体	(1032)	
1 12才未満	0	0.0	1 20代	258	25.0
2 12オ~19才	0	0.0	2 30代	258	25.0
3 20才~24才	55	5.3	3 40代	258	25.0
4 25才~29才	203	19.7	4 50代	258	25.0
5 30オ〜34オ	133	12.9			
635オ〜39オ	125	12.1			
7 40才~44才	118	11.4			
8 45才~49才	140	13.6	「20才~24才」と「25才~	29才」を合わせた数	数が
950才~54才	147	14.2			
10 55オ~59オ	111	10.8	20代]になります。		
11 60才以上	0	0.0			



メニュー画面から「データ加工|を選択 →加工種別で「新アイテム作成」 処理方法で「RECODE」を選択し、 「加工作成 | を押します。

6	データ加工		×
	加工權別	処理方法	~JJJ
	新アイテム作成	SAMA回答の選択肢をまとめあげます。	RECODE
	データ修正	複数の質問を組み合わせて新しいアイテムを作ります。	INTEGRATE
	非該当処理	数値データをカテゴリ化します。	CLASS
	サンプル削除	複数の同一選択肢を持つSA/MAアイテムをMAにします。	MCONVERT
	リスト出力	MAの回答個数を計算します。	COUNT
		同一のカテゴリを持つ元アイテム(SA・MA)を積み上げ、MAアイテムをつくります。	ADD
		複数のアイテムを結合します。	JOINT
		MAからSAへ変換します。	MTOS
		数値アイテムの最大値、最小値、平均値、合計を求めます。	GROUP
		四則演算をLます。	COMPUTE
		作成したデータ加工は』データ加工一覧に表示されます。	加工作成

Б КЕҮРОІNT

【マトリクス設定を加工する際の便利機能】 元アイテムにマトリクス設問の最初の項目 を選択した場合、「繰り返し設定」にチェッ クを入れると、残りのマトリクスの項目に 同じRECODEの加工を反映できます。

処理方法	SA/MA回答の選択肢をまとめあげます。		元アイラ 例えば、 に振りii	・ムのコードを新たに振り直し、 、年齢5才刻み(SA/8カテゴリ FLます。	加工アイテムを)を10才刻み(合作成 SA/4;	します。 カテゴリ)
加工文	RECODE		10.101.7				
元アイテム	Q16S1 v	新アイ	テム	KQ16S1		Q	
回答タイプ	SA 選択肢数 5	回答	タイプ	SA v	選択肢数	(自	動) 、
質問文	食事の際はカロリーを気にする	質問	Ż	食事の際はカロリ	-を気にする		
						スク	「ール設問まと
選択肢				選択肢	演算	7	条件あり
1 そつ思 2 ややそ	っ う思う	>	1	そう思う	=	~	1
3 256	ともいえない	>	2	ややそう思う	=	~	2
4 あまり	そう思わない	>	3	どちらともいえない	=	~	3
5 そう思	わない	>	4	あまりそう思わない	=	~	4
		>	5	そう思わない	=	~	5
		>	6	Top2	=	~	1-2
		>	7			~	
		>	8			~	
		>	9			~	
		>	10			*	







新アイテムの回答タイプを選択します。

必要に応じて新アイテムのタイトルとなる 「質問文」を入力します。

4 まとめたい選択肢を選んで【>】を押すと、 演算子と条件が自動で入力されます。 演算子は「=(~と等しい)」と「<>(~と 等しくない)」から選べます。

新アイテムの「選択肢」の名称を入力します。

※選択肢や条件は別の Excel ファイルや テキストファイルから貼り付けることもできます。

5 「登録」を押します。

े KEYPOINT

【スケール設問まとめ】 「スケール設問まとめ」機能を使うと 「Top2」「Bottom2」などのスケール設問 のまとめ上げが簡単に作成できます。

💽 スケール設門	問まとめ	×
✓ 元の選択	肢を含める。	
	まとめ上げ項目	位置
🖌 Тор	2 ~	末尾 >
Bottom	2 *	末尾 >
	OK	キャンセル

>	1
>	2
>	3
>	4
>	5
>	6

🕒 新アイテム作成

加工文

質問文

													_
処理方☆ 加工文	44	SA/MA回答の別 RECODE	麗択肢をまとめ:	あげます。		元ア 例え に振	イテムの ば、年間 り直しま)コードを新 齢5才刻み しす。	たに振り直し (SA/8カテコ	し、加工アイ ゴリ)を10才す	テムを作成し ilみ(SA/4カ	,ます。 テゴリ)	HELP
		TREGODE											
<u>፹</u> ፖኅ	74 74	AGEID	v		新刀	マイテム		3	GEID	-	Q		
回答?	イプ	SA	選択肢数	11	回?	F970		SA	~	選択肢	数(自調	韵) ~	
質問び	ζ	年齡			質問	文		年	6				
											スケー	ール設問まと	ø
選択胆	支							- 22	10.04			# M+11	
1	12才未	満						遇	抚胶	λ	肉异丁	染件めり	
2	12才~	19才			>		-			_	Ť		-
4	20.3~	24⊰ 20⇒			~	4	-			_	~		-
5	30才~	34才			>	3				_	~		-
6	35才~	39才			>	- 4	_				~		
7	40才~	44才			>	- 5					~		
8	45才~	49才			>	6					~		
9	50才~	54才			>	7					~		
10	55才~	59才			>	8					~		
11	60才以	Ξ.				9					~		
					>	1)				~		_
													-1
										書言	æ	間にる	



		አታ·	ール設問まとめ	
選択肢	演算子		条件	
そう思う	=	1		^
ややそう思う	= ``	· 2		-
どちらともいえない	= ``	· 3		
あまりそう思わない	= ``	4		
そう思わない	= ``	· 5		
Top2	= ``	1-1	2	1
		_		1

|単純集計表|) を 作 成 するには

タ追加を行

複数の設問の選択肢を組み合わせるには【INTEGRATE】

2つ以上のアイテムを組み合わせて新しいアイテムを作成します。 一度に最大10個までのアイテムを組み合わせることができます。





【新アイテム作成】

メニュー画面から「データ加工」を選択 →加工種別で「新アイテム作成」 処理方法で「INTEGRATE」を選択し、「加工作成」を押します。

口工種別	処理方法	,
新アイテム作成	SA/MA回答の選択肢をまとめあげます。	RECODE
データ修正	複数の質問を組み合わせて新しいアイテムを作ります。	INTEGRATE
非該当処理	数値データをカテゴリ化します。	CLASS
サンプル削除	複数の同一選択肢を持つSA/MAアイテムをMAにします。	MCONVERT
リスト出力	MAの回答個数を計算します。	COUNT
	同一のカテゴリを持つ元アイテム(SA・MA)を積み上げ、MAアイテムをつくります。	ADD
	複数のアイテムを結合します。	JOINT
	MAからSAへ変換します。	MTOS
	数値アイテムの最大値、最小値、平均値、合計を求めます。	GROUP
	四則演算をします。	COMPUTE

【INTEGRATEの登録】

作成する新アイテムに対応する「元アイテム」を 選択します。 条件は横に設定し、最大10個まで指定できます。

アイテムの組み合わせ方を「AND(かつ) |「OR (または)|から選びます。

3

アイテム名称となる「新アイテム」とタイトルの 「質問文」を入力します。 必要に応じて「回答タイプ」を選択します。 (初期設定はMA)

※「新アイテム」の名称は指定しなければ、登録時に自動 で設定されます。

Δ



※選択肢は別のExcel ファイルや テキストファイルから貼り付けることもできます。

5

選択肢の条件値を入力します。 「条件値入力補助」を使うと、元アイテムの 選択肢を見ながら設定できます。

6 「登録」を押します。

E KEYPOINT 【条件值入力補助】 左側の選択肢 (元アイテム)を選び、 右側の新アイテムの条件値を設定して 「登録 |を押します。 演算子は「=(~と等しい)」と「<>(~ と等しくない)」から選べます。

1	回答夕	イプ N
j i	選択肢	数
	1	男性計
	2	男性20
	3	男性30
	4	男性40
	5	男性50
	6	女性計
	7	女性20
	8	女性30
	9	女性40
	10	女性50

加工文

新アイテム

質問文

5 元1	የ <i>ተŦ</i> ᠘2 [AGEID]						
					元アイテム2 AGE	ID	
1	12才未満			選打	尺肢 :	寅算子	条件值
2	12才~19才			100 (A - A - A - A - A - A - A - A - A - A			1
3	20オ〜24オ	>	1	労任計		×	
-4	25才~29才	>	2	男性20代	=	~	3-4
5	30オ〜34オ						
6	35オ~39オ	>	3	男性30代	-	×	5-6
7	40才~44才	>	4	男性40代	=	~	7-8
8	45オ~49オ						
9	50オ~54オ	>	5	男性50代	-	~	9-10



処理方法	複数の質問を組み合わせて新しいアイ	テムをつくります。			元アイテム 例えば、テ
加工文	INTEGRATE				
(a) [AN]	D(かつ)」で組み合わせる	2 元アイ	(ታሪ1	元ア-	イテム2
	(またけ) で組み合わせる	SEX	~	AGEID	~
0.101		性別		年齡	
新アイテム	Q				
	性年代	回答タイプ	SA	回答タイプ	SA
質問文		選択肢数	2	選択肢数	11
回答タイプ 選択肢数	MA ~ (自動) ~	1: 男性 2: 女性		1: 12才未 2: 12才~ 3: 20才~ 4: 25才~ 5: 30才~	満 ^ -19才 -24才 -29才 -34才 、
	選択肢	条件值	入力補助	条件值	入力補助
4 5 6 7 8 9 10	5貼り付けができる	条 上	:件式を: り付けカ	複数列- できる	-括

💽 新アイテム作成 元アイテム1 例えば、元 処理方法 複数の質問を組み合わせて新しいアイテムをつくります。 INTEGRATE 元アイテム1 元アイテム2 ●「AND(かつ)」で組み合わせる SEX AGEID ○「OR (または)」で組み合わせる 性別 年齡 ρ 回答タイプ SA 回答タイプ SA 性年代 選択肢数 2 選択肢数 11 1: 男性 1: 12才未満 2: 女性 2:12才~19才 3:20才~24才 ~ 名称入力 4:25才~29才 5:30才~34才 ~ (自動) 条件值入力補助 条件值入力補助 選択肢 =3-4 =5-6 =7-8 =9-10 =2 =2 =3-4 =5-6 =2 =7-8 =2 v =2 条件は 横に組み合わせて いきます 〕元アイテムがすべて非該当のサンプルは加工後も非該当にする



表 (単純集計表)を作成するには

数値データをカテゴリ化するには【CLASS】

数値回答(N)の元アイテムをまとめ上げ、SAの新しいアイテムを作成します。

使用例 Q20で入力された数値(金額)の回答を、 SAの選択肢にまとめた新アイテムを作成します。

元アイテム → 新アイテム

Q20S1N

NQ2OS1N	あなたが	いか月のう	うち自由に	使うこと	ができる	金額をお知ら	せく	ださい
02091	· 1							

	単一回答	n	%
5000	全体	(1032)	
0000	1~5,000円	40	3.9
0000	25,000円~10,000円	36	3.5
0000	3 10,000円~30,000円	309	29.9
2000	4 30,000円~50,000円	260	25.2
000	550,000円~70,000円	225	21.8
000	670,000円~100,000円	57	5.5
0000	7 100,000円~	105	10.2

GT表 02081N あなたが1か月のうち自由に使うことができる金額をお知らせください。 【02081【 】円】

数値回答	全体	有効ケー ス数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値	中央値	無回答
1 Q20S1N	(1032)	1032	43368428	42023.67	39849.45	0.00	500000.00	30000.00	



メニュー画面から「データ加工」を選択 →加工種別で「新アイテム作成」 処理方法で「CLASS」を選択し、 「加工作成」を押します。

े кеуроінт

【「CLASS」のショートカット機能】 ※10才刻みの年齢アイテムを簡 単に作るには「CLASS」のショー トカット機能が便利です。 元アイテムで「AGE」を選ぶと、新 アイテムとして10才刻みの選択肢 の設定が自動的に表示されます。

口工權別	処理方法	ヘルブ
新アイテム作成	SAMA回答の選択肢をまとめあげます。	RECODE
データ修正	複数の質問を組み合わせて新しいアイテムを作ります。	INTEGRATE
非該当処理	数億データをカテゴリ化します。	CLASS
サンプル削除	複数の同一選択肢を持つSA/MAアイテムをMAにします。	MCONVERT
リスト出力	MAの回答個数を計算します。	COUNT
	同一のカテゴリを持つ元アイテム(SA・MA)を積み上げ、MAアイテムをつくります。	ADD
	複数のアイテムを結合します。	JOINT
	MAからSAへ変換します。	MTOS
	数値アイテムの最大値、最小値、平均値、合計を求めます。	GROUP
	四則演算をします。	COMPUTE

EXEMPOINT

数値のデータはGT表で

見ても、どの区分にどれ だけの数や割合がいる かが把握できません。

CLASSを行うことで選択

肢化し、N(数)と%(割合)

で結果を確認できます。



加工文 【CLASSの登録】 作成する新アイテムに対応する「元アイテム」 を選択します。 質問文 必要に応じて新アイテムのタイトルとなる 「質問文 | を入力します。 参考值 3 「以上」「より大きい」 「以下」「未満」から該当するボタンを選びます。 ◎ 新アイテム作成 4 加工文 それぞれの選択肢の「下限」「上限」となる 数値を入力し、新アイテムの「選択肢」の名 称を入力します。 先に数値を入力し、「名称入力支援 |を使う と簡単に選択肢の名称が入力できます。 参考值 ※選択肢、下限・上限の数値は別のExcelファイルや テキストファイルから貼り付けることもできます。 5 「登録」を押します。 占 KEYPOINT 【名称入力支援】 選択肢の名称のほかに、指定の単位 (歳、円など)を選択肢末尾に一度で挿 入できます。 数値の桁区切りも設定できます。







複数の同一選択肢を組み合わせるには【MCONVERT】

回答母数が同じ元アイテムと同一の選択肢を組み合わせて、新しいMAアイテムを作成します。



そう思う/ややそう思う(Top1 + Top2)と回答した項目をまとめ上げ、MAの形式 で見ることができます。

※無回答には、どの項目でも「Top1、Top2を選ばなかった」回答者が含まれます。



【新アイテム作成】

メニュー画面から「データ加工」を選択 →加工種別で「新アイテム作成」 処理方法で「MCONVERT」を選択し、「加工作成」を押します。

データ加工		
加工種別	処理方法	
新アイテム作成	SA/MA回答の選択肢をまとめあげます。	RECODE
データ修正	複数の質問を組み合わせて新しいアイテムを作ります。	INTEGRATE
非該当処理	数値データをカテゴリ化します。	CLASS
サンプル削除	複数の同一選択肢を持つSA/MAアイテムをMAにします。	MCONVERT
リスト出力	MAの回答個数を計算します。	COUNT
	同一のカテゴリを持つ元アイテム(SA・MA)を積み上げ、MAアイテムをつくります。	ADD
	複数のアイテムを結合します。	JOINT
	MAからSAへ変換します。	MTOS
	数値アイテムの最大値、最小値、平均値、合計を求めます。	GROUP
	四則演算をします。	COMPUTE
	作成したデータ加工は↓データ加工一覧に表示されます。	加工作成

2 【MCONVERTの登録】

「入力基準アイテム」のプルダウンから加工元 のアイテムの最初の項目を選択します。



まとめ上げ後に選択肢となる「入力アイテム」 を選び【>】で右に設定します。

同様にまとめ上げる「選択肢条件」を選択し、 右に設定します。

4

必要に応じて新アイテムのタイトルとなる 「質問文」を入力します。

※「入力基準アイテム」で選ばれたアイテムの質問文 と選択肢が自動で入ります。

5 「登録」を押します。

Е кеуроінт

MCONVERTは設問が異なる場合でも、 選択肢が同じであれば1つのアイテムと してまとめることができます。

画面左・・・元アイテムの選択



画面右・・・新アイテムの設定

元アイテムの同一カテゴリを組み合わせて、加工アイテムを作 成します。 例えば、縦マルチ(表側のアイテムをまとめる)に変換します。								
新ア1	イテム	NQ16S1		Q				
回答	タイプ	MA	選択肢数	8	~			
質問	ż 4	勤務中のランチに あてはまるものをさ ややそう思う]	こついて、下記 お選びください	に示した考え 。[1 そう思う	」 方[2] [2]			
		選	択肢					
1	食事の際はカロリーを気にする							
2	体によいといわれるものは試してみる							
3	日頃から出来	るだけ運動するよう	あたしている					
4	塩分の取り過	ぎには気をつけてい	13					
5	自然食品やオ	ーガニック食品を好	7 む					
6	食の為ならお	金をかけたい						
7	ランチに1, 00	00円以上かけること	が多い					
8	食品を買うとる	きは出来るだけ安し	ものを買う					
		5-	登録	閉	じる			

作成を行うには

|単純集計表)を作成

するには

ータ加工を行うには

Х

回答(FA)リストを作成するには

外部データ追加を行うには

便利機能

小計を追加するには【小計出力】

設問設定からSAやMAアイテムへの小計を簡単に付けることができます。

使用例 選択肢にTop2、Bottom2の小計を付けたい。

Q16 勤務中のランチについて、下記に示した考え方にあてはまるものをお選びください。

単一回答マトリクス		1	2	3	4	5			
	全体	そう思う	ややそう 思う	どちらと もいえな い	あまりそ う思わな い	そう思わ ない	+	Top 2	Bottom 2
1 食事の際はカロリーを気にする	(1032)	142	367	197	192	134		509	326
		13.8	35.6	19.1	18.6	13.0		49.3	31.6
2 体によいといわれるものは試してみる	(1032)	140	402	268	154	68		542	222
		13.6	39.0	26.0	14.9	6.6		52.5	21.5
3 日頃から出来るだけ運動するようにしている	(1032)	161	298	260	193	120		459	31
		15.6	28.9	25.2	18.7	11.6		44.5	30.3
4 塩分の取り過ぎには気をつけている	(1032)	124	342	298	187	81		466	268
		12.0	33.1	28.9	18.1	7.8		45.2	26.0
5 自然食品やオーガニック食品を好む	(1032)	72	178	347	266	169		250	438
		7.0	17.2	33.6	25.8	16.4		24.2	42.2
6 食の為ならお金をかけたい	(1032)	67	231	350	264	120		298	384
		6.5	22.4	33.9	25.6	11.6		28.9	37.1
7 ランチに1,000円以上かけることが多い	(1032)	21	66	157	310	478		87	788
		2.0	6.4	15.2	30.0	46.3		8.4	76.
8 食品を買うときは出来るだけ安いものを買う	(1032)	196	377	295	110	54		573	16
		19.0	36.5	28.6	10.7	5.2		55.5	15.9

【アイテムの登録】

メニュー画面から「設問設定」を選択します。

小計を付けたいアイテムをダブルクリック または「編集」を押します。

Quio	HELP	23						
Q7-7始合 771ル名 RK								
	設定·編集				集計			
たう 設問設定	Q デ-タ 参照	デ ータ 加工		GT表 作成	<u>」</u> クロス表 グラフ作成	FA リスト作成		

調査名	ビジネスパーソンのランチに関する調	査	Q	
	マイテリータ	同体力/デル避け時新		
Org	Q14	SA/5	あなたは勤務中のランチとしてフードワゴン(トラック、移動販売の屋台)を利	
Org	Q15	MA/9	あなたは勤務中のランチでお店選びをするために、参考にする情報を以下よ	設問の追加
Org	Q15_8FA	FA	Q15_8 その他	
Org	Q16S1	SA/5	食事の際はカロリーを気にする	編集
Org	Q16S2	SA/5	体によいといわれるものは試してみる	
Org	Q16S3	SA/5	日頃から出来るだけ運動するようにしている	コ ピ_
Org	Q16S4	SA/5	塩分の取り過ぎには気をつけている	-3C
Org	Q16S5	SA/5	自然食品やオーガニック食品を好む	
Org	Q16S6	SA/5	食の為ならお金をかけたい	削除
Ora	Q16S7	SA/5	ランチに1,000円以上かけることが多い	
org				

2	•	設問設知	E
く 小計出力」にチェックし、「小計設定」ボタン :押します。	2	P1テム Q16S1 回答タイ: 」並ペ マ」小計 1 2 3 4 5	5 レ ガ な 替え そう り やや な ちら う や や な ち う り
3	•	小計設。	定
小計の設定】 ことめたい選択肢を選んで【>】を押すと、 算子と条件値が自動で入力されます。 必要に応じて選択肢の名称を修正し、「登録」 ・押します。 こ下のプルダウンから小計を追加する場合は opとBottomの値を選び、「追加」ボタンを押		1 そう 2 や† 3 どち 4 あま 5 そう	思う ゆそう思 りそう思 りそうあ
ます。	Т	op Sottom	2
全 登録」を押すと、前の画面に戻るので 話下の「閉じる」を押します。	<u>©</u> 1	段問設定	
「小計設定した設問には イテム名の左側に「S/」が付きます。		調査名	ビジオ

小計が2種類設定されている場合は「S/2」と なります。 マトリクスの設問は、一番上の項目に小計を 付けると全ての項目に自動で反映されます。

े кеуроінт

RECODEで小計加工を行っても同じ数 値が得られます。 設問設定で作られた小計はGT・クロス表 に小計が反映されますが ローデータへの反映が必要な場合は、 RECODE P19-20 で設定してください。

	×
表題	勤務中のランチについて、下記に示した考え方に あてはまるものをお選びください。
SA ~ 5 ~ 貸問文	食事の際はカロリーを気にする
え 選択肢1からまで は力(件) 小計設定	
選択肢	ウエイト値
そう思う	
ややそう思う	
どちらともいえない	
あまりそう思わない	
そう思わない	

								\times
				変数	Q	16S1		
	6			選択肢		演算子	条件值	
∃à	>	1	Top 2			= `	1-2	
いえない	>	2	Bottom 2			= ``	4-5	
i思わない ない	>	3					•	
	>	4					·	
	>	5						
	>	6						
	>	7						
	>	8						
	>	9						
7	>	10					•	
		1				_		
× 3	追加			行挿	入	1	上に移動	
	<i>6</i> 4 a			2=30			= 1 = 101 = 1	
· ;	進刀川			行創	际		、に移動	
		全	:行削除		登銷	Ř	キャンセル	

ビジネスパーソンのランチに関する調査

Org Org Org Org Org Org Org Org

Q

	アイテム名	回答タイプ/選択肢数	
S/2	Q16S1	SA/5	食事の際はカロリーを気にする
S/2	Q16S2	SA/5	体によいといわれるものは試してみる
S/2	Q16S3	SA/5	日頃から出来るだけ運動するようにしている
S/2	Q16S4	SA/5	塩分の取り過ぎには気をつけている
S/2	Q16S5	SA/5	自然食品やオーガニック食品を好む
S/2	Q16S6	SA/5	食の為ならお金をかけたい
S/2	Q16S7	SA/5	ランチに1,000円以上かけることが多い
S/2	Q16S8	SA/5	食品を買うときは出来るだけ安いものを買う

便利機能

複数回答でチェックが入った数の平均を出すには【回答個数】

複数回答質問 (MA) で選択された選択肢の数の平均値を計算します。

使用例 Q1の回答個数平均を計算したい。

01 あなたは普段、勤務中のランチをどこで調達して、食べていますか。 あてはまるものをすべてお選びください。

複数回答	n	%
全体	(1032)	
 会社で(弁当持参) 	444	43.0
2 会社で(コンビニや弁当店などで買って)	511	49.5
3 会社で(宅配・出前など)	80	7.8
4 外食する	377	36.5
5 社員食堂で	154	14.9
6 その他	31	3.0
7 ランチは食べない	58	5.6

Q1 あなたは普段、勤務中のランチをどこで調達して、食べていますか。 あてはまるものをすべてお選びください。

	複数回答	n	%
	全体	(1032)	
1	会社で(弁当持参)	444	43.0
2	会社で(コンビニや弁当店などで買って)	511	49.5
3	会社で(宅配・出前など)	80	7.8
4	外食する	377	36.5
5	社員食堂で	154	14.9
6	その他	31	3.0
7	ランチは食べない	58	5.6
	回答個数有効ケース数	(1032)	
	回答個数平均		1.5

平均で何個が選択されているか(回答個数)が分かります。



回答個数平均を付けたいアイテムをダブル クリックまたは「編集」を押します。

	HELP	X					
	間く						
		設定·編集			集計		
。 () 設	 	Q データ 参照	データ 加工	GT表 作成	<u>の</u> クロス表 グラフ作成	FA リスト作成	

設問設定				
調査名 ビジ	ネスパーソンのランチに関する調査	Ĩ	Q	
	アイテム名	回答タイプ/選択肢数		^
Org	CELLNAME	FA	割付セル名称	
Org	Q1	MA/7	あなたは普段、勤務中のランチをどこで調達して、食べていますか。あてはまる	設問の追加
Org	Q1_6FA	FA	Q1_6 その他	
Ora				
org	Q2S1N	N	会社で(弁当持参)【】%	編集

💽 設問設定 アイテム名 【回答個数の設定】 Q1 回答個数を計算したい選択肢にチェックを付 けます。 ※「あてはまるものはない」等の排他選択肢回答者を平均 値算出の母数から除きたい場合・・・ 該当の選択肢のチェックをはずし、「回答個数のベースを 指定選択肢の回答者に絞る」にチェックを入れてください。 3 「登録」を押します。 Q 💽 設問設定 「登録」を押すと前の画面に戻るので 右下の「閉じる」を押します。 ※回答個数設定した設問には アイテム名の左側に「C」が付きます。 Org Org C Org 設問設定で作られた回答個数は Org GT・クロス表に反映されますが ローデータには反映されません。



調査名 ビジネスパーソンのランチに関する調査

アイテム名	回答タイプ/選択肢数	
CELLNAME	FA	割付セル名称
Q1	MA/7	あなたは普段、勤務中のランチを
Q1_6FA	FA	Q1_6 その他
Q2S1N	Ν	会社で(弁当持参)【】%

 \mathbb{Q}

Ⅰ表(単純集計表)を作成するには

表の

データ加工FAQ

1 新アイテムの加工や出力設定を保存するには

メニュー画面から「保存」を押します。

2 一度加工した(登録した)新アイテムを編集したい

加工条件や質問文、選択肢などの文言を修正する場合は、「データ加工一覧」から該当するアイテムをダブル クリック、もしくは右側の「編集」ボタンを押して加工画面に入ります。 通常の加工と同じ手順で修正を行い、登録→実行を押すと修正できます。(※回答タイプは変更できません)

3 回答タイプを変更するには

一度設定した回答タイプを変更するには、アイテムを作り直す必要があります。 データ加工一覧の画面から 「コピー」を押してアイテムを複製すると、コピー元の加工を引き継いだ状態で回答タイプが編集できます。 回答タイプを修正し、登録を押します。(1から作成することもできます。)

4 作成した加工をアイテムごと削除したい

データ加工一覧の画面で「設問設定からも削除」にチェックを入れ、「削除」を押すとアイテムごと削除がで きます。「設問設定」から削除することもできます。

データ加工一	覧							
実行	新アイテム	質問文	処理方法	繰り返し回数	元アイテム		2	編集
0	NAGEID	年齢	RECODE		AGEID		3	כול ביו
						_	4	削除
								設問設定からも 削除
						加工用	_	

集計設定 絞込み設定 差の検定 出力オプション

集計設定 絞込み設定 集計オプション グラフオプション

✓ N%表 ✓ N表 ✓ %表

□ ウエイトバック設定

ウエイトバック値算出

クロス集計

出力設定

✓ ウエイトバック前n数も出力

● 1シートに1クロス表
 ○ 1シートに複数クロス表

□ 全数ペースで集計する

全数ベースで集計する

5 アイテム名の付き方(規則性)

同じアイテムから複数加工アイテムを作った場合NQ●、N1Q●、N2Q●・・・となります。 (※●は元アイテムの設問番号) C GT 集計

6 任意のアイテム名を付けるには

付けたいアイテム名を「新アイテム」の欄に貼り 付けてください。指定がない場合は5のルール で自動入力されます。

7 全数ベースで集計するとは

該当の設問に答えていない回答者を含め、 全数を母数として割合を算出する機能です。

と答えた回答者がQ2で「非該当」となります。

8 (無回答)と「非該当)とは

「無回答」は母数に含まれて割合が計算されますが、「非該当」は母数に含まれません。

無回答の例・・・
どの条件にも当てはまらない場合や、(任意回答などで)回答者が答えなかった場合に「無回答」としてデータ
が落ちます。
非該当の例・・・
例えばQ1で商品の認知について質問をし、「知っている」と答えた回答者にのみQ2を聞くと、Q1で「知らない」

自由回答(FA)リストを作成するには

FAリストは自由回答の結果を表で出力できる機能です。 付加アイテムとして、FA以外の回答を同時に付けることもできます。

自由回答(FA)リストを

一定の条件に絞り込んでシートに分けるには(分類アイテム)……… P34

本マニュアル掲載の画像はリリース時と異なる場合がございます

自由回答(FA)リストを作成するには

Excel 形式の自由解答 (FA) 一覧を作成できます。

件数	1032			
	-			
回答者ID	勤務中のランチについて、今職場や周り で流行っているランチの取り方やお店を 教えてください。	性別	年齡(才)	
0019002172	カフェでランチが流行っている	01.男性	20	自由回答(FA)アイテム
0014588727	わからない	01.男性	21	
10019257748	基本的には仕出し弁当だが 近所のおいしい蕎麦屋さんには 得意先企業の方と食事する	01.男性	21	付加アイテム
10013311143	ない	01.男性	22	(FAアイテルに細づく属性や同体を確認できる)
10013382440	特記事項なし	01.男性	22	(「「「」」」」」、「「」」、「「」」、「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」
10014103908	特になし	01.男性	22	
10019309404	ランチは牛丼で早く済ませる。	01.男性	22	

メニュー画面から 「FAリスト作成 | を選択します。

Quic	kCross				HELP	23
□デ-9結合	7711名				開く	
	設定·編集			集計		
た 設問設定	Q データ 参照	メ データ 加工	GT表 作成	<u>クロス表</u> グラフ作成	でで FA リスト作成	

2 「FAアイテム」で一覧を作りたいアイテムを 選択し、【>】を押して右に設定します。

「自由回答一覧」に付帯したいアイテムを 「付加アイテム」から選び、【>】を押して右に 設定します。

※それぞれ最大30アイテムまで設定できます。

3 「実行」を押すと、FAリストが出力されます。

TIXE						
分類アイテム		回答タイプ			選択肢数	
	~	質問文				
FAアイテム						
CELLNAME	FA	割付セル名称			Q11FA	FA
Q1_6FA	FA	Q1_6 その他				
Q4_7FA	FA	Q4_7 その他		>		
Q7FA	FA	上記設問でお答えにな	いた理由			
Q15_8FA	FA	Q15_8 その他				
Q17_5FA	FA	Q17_5 その他				
				<		
付加アイテム						
SAMPLEID	N	回答者ID	^		SEX	SA/2
ANSWERDATE	D	回答日時		>	AGE	N
AGEID	SA/11	年齡		-		
PREFECTURE	SA/47	都道府県				
AREA	SA/8	地域				
MARRIED	SA/2	未既婚				
CHILD	SA/2	子供の有無		-		
HINCOME	SA/10	世帯年収				
JOB	SA/12	職業	\sim			

自由回答(FA)リストを一定の条 シートに分けるには(分類アイテム

回答者を一定の条件に絞り込んで、シートを分けて出力することができます。

使用例 Q11のFA回答を「男性」「女性」に分けて確認したい。 特定のアイテムの選択肢ごとにシートを分けたい場合 (例えば男性、女性でシートを分けたい場合)は 「分類アイテム」を使って出力できます。

<u>分類アイテム</u> 条件値 件数	SEX:性別 1:男性 516			分類アイテム 条件値 件数	SEX:性別 2:女性 516		
回答者ID	勤務中のランチについて、今職場や周り で流行っているランチの取り方やお店を 教えてください。	性別	年齡(才)	回答者ID	勤務中のランチについて、今職場や周り で流行っているランチの取り方やお店を 教えてください。	性別	年齡(才)
10019002172	カフェでランチが流行っている	01.男性	20	10019217509	渋谷ヒカリエ近くのケバブ、和幸	02.女性	20
10014588727	わからない	01.男性	21	10018718033	とくにない	02.女性	21
10019257748	基本的には仕出し弁当だが 近所のおいしい蕎麦屋さんには 得意先企業の方と食事する	01.男性	21	10010070405	お店の中にリンガーハットがあり安くてボリュームがあるらしく女性、男性問わず人	00 / ##	20
10013311143	ない	01.男性	22	10010070405	メのよう。スターハックへもの店の中にの	02.又注	22
10013382440	特記事項なし	01.男性	22		るので利用が出ると行うているのを見か		
		SEX((1)xQ11FA	SEX(2)xQ11F	A		

「分類アイテム」に絞り込みをしたいアイテム を設定します。

2

3

P33 「自由回答(FA)リストを作成するには」と 同様の手順で、「FAアイテム」と「付加アイテム」 を設定します。

「実行」を押すと、絞り込みをしたアイテムで シートが分かれて出力されます。

分類アイテム		回答タイプ	SA		選択肢数	2
SEX ~		質問文	性別			
AJ'174						
CELLNAME	FA	割付セル名称			Q11FA	FA
Q1_6FA	FA	Q1_6 その他				
Q4_7FA	FA	Q4_7 その他		>		
Q7FA	FA	上記設問でお答え	こなった理由			
Q15_8FA	FA	Q15_8 その他				
Q17_5FA	FA	Q17_5 その他				
				<		
すかアイテム						
SAMPLEID	N	回答者ID	^		SEX	SA/2
ANSWERDATE	D	回答日時			AGE	N
AGEID	SA/11	年齢		>		
PREFECTURE	SA/47	都道府県				
AREA	SA/8	地域				
MARRIED	SA/2	未既婚				
CHILD	SA/2	子供の有無				
HINCOME	SA/10	世帯年収		<		
IOR	54/12	瞭業	~			

Е КЕУРОІНТ

【分類アイテムと付加アイテムの違い】 分類アイテム・・・シートが分かれます

付加アイテム・・・自由回答の右側に情報が追加 されます(選択肢の場合は選択肢番号が付きます)

件	に絞	り辺	しん	で
L)				

するには

⊥ QC

[Excel]や[CSV][TSV]などのテキストデータを QuickCrossに追加して集計することができます。

外部データ追加を行うには

P37
P38
P39

-表(単純集計表)を作成するには

クロス集計表やグラフ付き集計表の

データ加工を行うには



外部データ追加とは

「Excel」や「CSV」「TSV」などのテキストデータを QuickCrossに追加して集計することができます。

追加できる代表的なファイル形式





Excel(拡張子は「xlsx」) マイクロソフト社の表計算ソフト のデータ **CSV形式 (拡張子は「csv」)** テキスト形式のデータで、データが 「, (カンマ)」で区切られている

TSV形式(拡張子は「tsv」)
テキスト形式のデータで、データが
「タブ」で区切られている

ТХТ

追加できる回答形式

SA(単一回答)、MA(複数回答)、N(数値回答)、FA(自由回答)の形式を追加することができます。 ※ MAは「マルチ 01 形式」または「マルチセル内カンマ区切り形式」

MA (マルチ01形式)

あてはまるが「1」あてはまらないが「0」として構成され ている ※右図は選択肢が2つの場合。 3つ以上の場合は右横にデータが並んでいく

SAMPLEID	AC3_1	AC3_2
10000014801	0	1
10000020524	1	1
10000034044	0	0
10000035597	1	1
10000097172	0	1
10000156719	1	0

MA(マルチセル内カンマ区切り形式)

1つのセルの中に「カンマ」で区切られて構成されている ※右図は選択肢が2つの場合。

SAMPLEID	AC3
10000014801	,2,
10000020524	,1,2,
10000034044	
10000035597	,1,2,
10000097172	,2,
10000156719	,1,

外部データ追加のフロー

データを追加する手順は大きく分けると7つありま 操作の詳細は各フローのページでご確認ください

2.QuickCross を開く

3.qc ファイルに追加するデータを開く

4. 追加するデータの詳細設定を選択

5. 紐づけるキーアイテムの指定/ データ数の確認

6. 追加するデータ列の選択 …………

7.「設問設定」に必要な情報を入力

たす。 `。	
P39 - 1	作
P39 - 2	成を行うには
۲ P39 - 3	-
P40 - 4	
P40 - 😏	
P41 - 6	
P41 - 7	

外部データ追加の操作方法

【外部データの準備】

1. gcファイル (ファイル1) 2. 追加するデータ(ファイル2)を用意します。 用意するデータのファイル形式は P37 「外部データ 追加とは |をご覧ください。

ファイル2はあらかじめ「回答タイプ | 「選択肢数 |を 確認の上、選択肢はExcelやテキストファイルなどに 準備するとデータの追加がスムーズです。

ቭ κεγροιντ

追加するデータは、必ず一行目にタイトルを入 外部データ追加では一番左のシートを読み込 むため、一番左のシートにデータを入れて保存 してください。

QuickCross			HELP
		Sheet1 Sheet2 +	^
	8	10000214144	1
	7	10000156719	6
	6	10000097172	5
	5	10000035597	4
	4	10000034044	3
	3	10000020524	2

А

10000014801

SAMPLEID

1

2

В

1

AC1

2	
【QuickCrossを開く】	

外部データを追加するqcファイルを開き、 「データ結合」→「外部データ追加」を選択します。

□データ結合 ファイル名	闌〈
設定・編集	集計
	GT表 作成 グロス表 グラフ作成 FA リスト作成
データ結合	~li7
■ 外部デーク追加 とができます。	D形式のファイルをqc4ファイルに追加します。 横方向にマッチングするこ

【gcファイルに追加するデータを開く】

「ファイル1」は開いているqcファイルが指定されて います。

「ファイル2」の「開く」から追加するデータを選択して 「次へ」を押します。



選択します。

5

【追加するデータの詳細設定を選択】

テキストファイルを追加する場合・・・

Excelデータを追加する場合・・・ ④の工程はスキップ

ファイル1 データの文字コ・ 文字コード ファイル2のプレ SAMPLEID 100000148 100000205 10000340 100000355

100001567

外部データ追加

文字コードは通常「SJIS」、プレビュー欄で文字化 けする(変な文字が表示される)場合はプルダウン から「UTF-8」に変更してください。

「文字コード」「区切り文字」「文字列の引用符」を

区切り文字はお使いのデータ形式に応じて選択し てください。

文字列の引用符は指定がなければ初期設定(") のままで「次へ」を押してください。

外部データ追加

ファイル1

【紐づけるキーアイテムの指定/ データ数の確認】

qcファイルと追加するデータを紐づけるキーとなる アイテムを設定します。キーアイテムの取り違えを 防ぐため、キー1は必ず指定してください。

※キーを2アイテム指定することもできます。

データ追加パターンは以下2種類です。

A・・・完全一致する場合

qcファイルと追加するデータが完全一致する場合、 円の左右が「0」、重なった部分にデータ数が表示されます。 左側の円が取り込み元のgcファイル、右側の円が追加するデー タです。

B··· 完全一致ではない場合

qcファイルと追加するデータが完全一致しない場合、 左側の円、右側の円にそれぞれ一致しなかったデータ数が入り ます。



 -ド、区切り文字等を推定します。1行目はタイトル行として認識されます。 区切り文字 SJIS ● カンマ ○ タブ ○ スペース ○ その他 文字列の引用符 [●] (1,5,1100/中まで) 	
SJIS ♥ ● カンマ ○ タブ ○ スペース ○ その他 文字列の引用符 ************************************	
	~
AC1 AC2 AC3 1 AC3 2 AC4	
1 1 0 1 1	~
14 2 * 1 1 2	
4 3 1 0 0 3	
7 4 5 1 1 4	
2 5 1 0 1 5	
9 6 5 1 0 6	_

区切り文字とは・・・

ファイルをテキスト形式で保存する場合、フィールド(アイテ ム)を区切る際に使用する文字。カンマやタブ、スペースな どが使われる。

A. 完全一致する場合



B. 完全一致ではない場合

41

6 【追加するデータ列の選択】 追加するデータにチェックを付けます。

追加するデータにMAが含まれている場合は、データ の形式に応じて「マルチ01形式」か「マルチセル内 カンマ区切り」を選択します。

※MAのデータ形式の詳細は P37 をご覧ください。

集計母数に含めたくない識別文字がある場合は、 「非該当文字」に入力します。(右図の例では「*」)

【「設問設定」に必要な情報を入力】

アイテムごとに以下を入力します。

アイテム名	追加するデータのアイテム名を, … ※アイテム名に「数字のみ」「記号を含む 使用不可	入力
回答タイプ	 EMA」「N」「FA」から選択	SAJ
選択肢数	・・ 追加するデータの選択肢数を入	力
表題	… 任意で設定	
質問文	・・ 追加するデータを表す説明文	
選択肢文言	あらかじめ準備した選択肢を「う 肢文言」に貼る(直接入力も可能	選択 能)
※回答形式が「	」「FA」の場合は「選択肢数」「選択肢文言]の

入力が不要







例:設問設定で入力した内容は、GT表では以下のように表示されます。

アイテム名 AC	純粋想起1 ←	質問文	
----------	---------	-----	--

回答タイプ	────→ 単一回答	n	%
	全体	(1032)	
	1 A	173	16. <mark>8</mark>
	2 B	173	16.8
	3 C ← 選択肢文言	172	16.7
	4 D	172	16.7
	5 E	171	16. 6
	6 F	171	16. 6

【「設問設定」に必要な情報を入力】

追加するデータのアイテムが複数ある場合は、 設定後に「次のデータ」を押し、すべての設問設定 を終えたら「実行」を押します。

外部データ追加 ファイル1 取り込むデータを打 ファイル2のプレ



外部データ追加

ファイル1

回答タイプがMAかつ01形式の場合、
1つのアイテムの範囲(列数)を「選択肢数」に入力
します。

※右図の場合は列数が「2列」のため、選択肢数も2となります。

取	り込むデー	9ē
	ファイル2の	プレ
	AC3_1	AC
	1	0
	0	1
	1	1
	0	0
	1	1
	0	1
	1	0
	0	1
	1	1
	0	0

NまたはFAの場合

回答形式 肢文言。

外部データ追加

ファイル1 取り込むデータを - ファイル2のプ N 1 2

式が「N」「FA」の場合は「選択肢数」「選択	
]の入力が不要です。	

SAもしくはMA(マルチセル内カンマ)の場合

指定します。Excelは1シート目のみ取込対象として読みジ バユー(先環100件まで) AG31 AC3_2 AC4 0 1 1 2 0 0 3 1 1 1 4 0 1 5 1 0 6 0 1 1 1 1 2 0 0 3 1 1 4 1 1 2 1 1 4 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 4 1 1 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 4 1 1 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 4 1 1 1 4 1 1 1 4 1 1 1 1 2 1 1 1 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						開くして	าราม2			開	<
K2- (先頃100件まで) K1 = 1 K1 = 2 K1 = 1 K1 = 1 K1 = 1 K1 = 2 K1 = 1 K1 = 1	指定しま	す。Excel	は1シート	目の	りみ取	心対象として読	392 一括	貼り	付け	けができ	3
AC3_1 AC3_2 AC4 0 1 1 1 1 1 2 0 0 3 3 1 1 1 2 0 0 3 1 1 2 0 0 3 1 1 2 0 0 3 1 1 2 0 0 3 1 1 4 1 1 2 0 0 3 1 1 4 1 1 2 0 0 3 1 1 4 月間文 純枠想起1 第07-9 次の7-9	12- (先頭100%	キまで)			設問設定				羅択肢文言	
0 1 1 ^ 1 1 2 0 0 3 1 1 4 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	AC3_1	AC3_2	AC4			アイテム名	AC1		1		
1 1 2 0 0 3 1 1 4 0 1 5 1 0 6 0 1 1 1 1 2 0 1 1 1 1 2 0 0 3 1 1 4 1 1 4 0 3 5 6 F	0	1	1		^	同葉タイプ			2	B	
0 0 3 1 1 4 0 1 5 1 0 6 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1	1	2			四百717	SA	v	3	c	<u> </u>
1 1 4 0 1 5 0 1 5 0 1 1 1 1 2 0 0 3 1 1 4	0	0	3			選択肢数	6		4	D	
0 1 5 1 0 6 0 1 1 1 1 2 0 0 3 1 1 4	1	1	4				(°		5	E	
1 0 6 0 1 1 1 1 2 0 0 3 1 1 4	0	1	5			表題			6	F	
0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 4 1 前のデータ 次のデータ 次のデータ 1 1 1 4 1 <th1< th=""> <th1< th=""> <th1< th=""> <t< td=""><td>1</td><td>0</td><td>6</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<></th1<></th1<></th1<>	1	0	6	1							
1 1 2 0 3 1 1 4 、 ドログーク 次のデータ	0	1	1			質問文	85.25.80.201				
0 0 3 1 1 4 、	1	1	2				PEAF 25.05				
1 1 4 × 前のアータ 次のアータ	0	0	3							150-7	
	1	1	4		~					次のデー	-9

MA(マルチ01形式)の場合

指定	レます。Excelは1シート	目のみ取り	■< ファイト ^{ン対象として読み2} 一括貼り付けができる	
Ľ2- 3_2	(先頃100件まで)		設問設定 アイテム名 AC3 選択肢文言 1 A 2 B 2 B 度好化文言 項所設数 2 表題 質問文 ●● ●	
	•		戻る 実行 キャンセル	

		89./	1-7110		89.4
を指定します。 Excelは1シート目	目のみ取	開くして読	5み込まれます。) 開入
レビュー (先頭100件まで)		設問設定			
		アイテム名	Ndata		
	^	回答タイプ	Ν	×	
	-	表題			
		曾朋文			
		864	••		
	~				
			戻る	実行	キャンセル

【「設問設定」に必要な情報を入力】

追加するデータのすべての設問設定を終えたら「実行」を押します。 「外部データ追加を実行しますか?」の表示で「実行」を押します。



設問設定						
調査名	ランチに関するアンケート			Q		
	アイテム名	回答タイプ/選択肢数			 ^	
Org	アイテム名 Q19S1	回答タイプ/選択肢数 SA/11	世帯年収		^	
Org Org	アイテム名 Q19S1 Q19S2	回答タイプ/選択肢数 SA/11 SA/11	世帯年収個人年収		 	間の追加
Org Org Org	アイテム名 Q19S1 Q19S2 Q20S1N	回答タイプ/選択肢数 SA/11 SA/11 N	世帯年収 個人年収 Q20S1【]円	个設置	間の追加
Org Org Org Imp	アイテム名 Q19S1 Q19S2 Q20S1N AC1	回答タイプ/選択肢数 SA/11 SA/11 N SA/6	世帯年収 個人年収 Q20S1【 純粋想起1]円	~ 設問	間の追加

追加したアイテムを集計するには、 P4~)「GT表(単純集計表)を作成するには」、 P10~)「クロス集計表やグラフ付き集計表の作成を行うには」をご覧ください。



集計のキホンサイトもご活用ください https://www.macromill.com/tabulation/faq/

ver8.1_20200820